世界上

ー月の問題

が 他の立つ間壁で がし、国く

てるてもよいとおへ

アメリカの景氣

聞さなりたいと熟識

CID カナダや歌劇

がある、泉性が遅いので山間に 、実がある、泉性が遅いので山間に るこさなやつてるたが、その季時 りの観機に厳心して、同氏の報告 りの観機に厳心して、同氏の報告

文那の時局

六回車橋等備委員会は委員の都合
おり家職の事正なる國際職業第

能、そう旨く問屋が郷すかどうか ・ 全度は専手題もに内臓の吹流。

から同月六日に延期された

ななりの日本

鷄冠山發電所

けふ送電開始

いふのであらうが、一々の機能に

十一月六日開催 整盟軍縮

り飛び上りは罷められぬか。

秋を彩るその

電子特層六日嬰』 第介項氏の最 時四十八分大連より複製、直に服 時四十八分大連より複製、直に服 時四十八分大連より複製、直に服

からうさ舞られてるる、その形飾があるうが双十部成はその前後によっては成は張孝姓氏が がまるが双十部成はその前後になっても成れないでも

主氏が軍事重要なる時主氏が軍事重要なる時

政局安認さ見極めがついたと同時

無旺盛の今日一歩遅れば取返しの を造さいひ政務官入替さいび職務 の今日一歩遅れば取返しの

奉天派の眞の態度

【上海六日發電通】國民政府發表

に移された蘇妥戦氏は潜脈に起かて配線山氏を健康のため太原に潜

司令部は四日夜飯河北岸の小規範

北の道の都としてあるものであらう、東 おかによって時越解決の上に重大 なかによって時越解決の上に重大 なかによって時越解決の上に重大

海軍大演習次第

けふ海軍省發表

黄河北岸に移轉

副司令就任後の行動を重大視

蔣氏特使赴奉のは

電地票所への懐極によるさ致配会 では全く不明であると は全く不明であると

永利號徵發

劉珍年軍の手で

脱華段氏が愈く歌記会に挑低した

馮軍五箇師

山西南部に移駐

満鐵工場の整理

中國人傭員五十四名

人間の生活に、髪して蛇を添さ

てのみならんやである。

上もない話。壁たゞに航空におい一般就に舵をなくしては危険この

・ 中四名(全部支那人工)の解層を

閻氏に承認を電請

英特に決し直に関 中央軍の燃州入場は一種日中であ 臓氏等を駆動の総 事の全種を設して燃煙を去った、 電子戦氏は五日 部移駐及鉱を電際し腹鏡轍氏に後 のは 事の全種を設して燃煙を去った。

職職以五十一名地職職以三名記五 力、再用品、総鑑の各部に取りこ 力、再用品、総鑑の各部に取りこ ので、選手、職

その政策の戦場に努めるわけ

内閣改造と

ンドン條約問題を

政務官更迭問題

選に大部分繁州に撤退も七ケ月に『北京六日登電通』西北軍は昨日

鄭州方面大混亂

によれば京憲、 総二千名入城 が二千名入城

氏は九台南京に凱遊 し市内を機関を接収 し市内を機関を接収

後機遇的な武装調像から一歩を進

鄭州に撤退

中央軍の猛襲に遭ひ

馮軍司

令部

ころであつて玉金銭氏の使命も温明氏等反射軍に對し際回路を向いるさせ、関大等反射軍に對し際回路を取られるさ

る處では西北軍は職対の線を配守る處では西北軍は職対の線を配守

首相は手をつけま

政局級定の強調、今後の諸

り以上の鑑問職に繁し製して如何 り以上の鑑問職に繁し製して如何

突破 すべくそのが歌に歌

するに至った、現内

今後のあらゆる靴

し政府並にその実際は遠水観場場 協け成所におかよくして大陸樂観 場である。これに影響

を達し、この際
新在
を
制度には
学
短
にの
で
、学
垣
陸
相
で
な
が
に
一
方
学
垣
陸
相
の
出
の
が
問

関
に
は
デ
は
に
な
っ
て
、
で
う
か
が
問

関
に
は
デ
は
に
な
っ
て
、
の
は
が
は
い
は
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
て
、
の
は
に
な
っ
に
、
の
は
に
な
っ
に
な
の
は
に
な
っ
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な
の
は
に
な

までに全体の見込みがながら、引躍さそのを感じてぬる、らから、引躍さそのを感じてぬる、らか

開原の送電

一部開始

遞信局檢查結果

僧民を撤退せしむるため、あら

、更に後門の張は追び搬るも既に前門の廃は追び搬るも既に前門の廃は追び搬

日六

走

之

ンカア

同國が迷地しつ。

が多少でも保たれて居る間は、 べた後「先づ住民のため」要全」

と解へられ、而も飛躍「恭軍」 カリ、歴常変米人に 単代は 明記事代以来の大事 であった。 一方に於て画内の政局は

以て樂殿を許さな

各紙の社説には、長沙の暴動を 成は現下の政情を論じてい 之れな南京事代さ野地

中央政府の無力を散す

17

るカ

上に興味める問題であら 米國の論調を謂ふる。 的」の意

出来のだろう

し、職職部嫌の版 ース・

互に抗争する のは別だが事代 さ地域し、 て支那國民は 紙は「支那の

提がい事で

が続はそれ自然、晋人の保らざ の途を遊る総処を生む。かかる の途を遊る総処を生む。かかる を激昂せらむるに充分であるが

我國は、安那の危險地機から居民があるに続て無に事実大である は別國間に不和、軍職を職了館

跳続然力の現出す 後共戦に「比較 運運するなどは前途速速を観る べきであろう」を観察して居る ない。ただ異家施統一に向って関側が選歩とつゝあるさも時へ マインネティカットのハートフォード・タイムス紙、選次の他告

をなっています。 ディン紙は、紫外戦器の激版は アイン紙は、紫外戦器の激版は アイン紙は、紫外戦器の激版は

ド・リバアリカン紙は共興の質があって、これ取りも直さず、であつて、これ取りも直さず、であつて、これ取りも直さず、であつて、これ取りも直さず、である。 此事様を知るものは、 職職を張るに然ては、放映の好。 者も彼にもて他の議事関を影特 者も彼にもて他の議事関を影特

代徴能を指載した。マフサチュの機能に出すべきでない」と非 干担強き耐恐精神を養殖する

居るが、かくて政府は経々情がから観れば、監徴を受くる認みがなって来る」で理能してなって来る」で理能して 等に動する質性を一手に引受て が大き紙は「解放政府はその合 が大き紙は「解放政府はその合 も必ずしもが気に置くさは職

唐る。 かたしむべきである」を述べて、 かたしむべきである」を述べて、 かられる。 速に使つものが多いで前提し 他の称りに作ふばかりでなる

る利益は数し少くないであらうさ けふの市會 二議員緊急質問

○全事に勘解する事となった現在 の電機建数千百八十組であって本

好評。博う

仙石滿鐵總裁 けふ營口視察

察中で陸連は九日頃である 東清鐵沿線および隣接線道を視線 東京日報 まり十二日以 時三十分醫連の鎌定、なほ一行中日は熊母城にて一海、七日午後零 佐堂理事は撫服、戦山を観察 した他石落蝦總裁は六日城七時四

北端が配線等中であった太田剛東 景館以六日二十時三十分養殖軍で 太田長官けふ歸任

(炊事無用型)

時三十分大連護外着の鎌定 *

本受けたがその成績も段級である は今感感成したので変徴局の勉査 は今感感成したので変徴局の勉査 は今感感成したので変徴局の勉査

見るであらうさ

7馬英二氏(北海道帝大教授)7馬英二氏(北海道帝大教授)1月上代代義總氏(高海湯事) 同上

東鐵回收問題で

支那全權を激勵

遼寧各界の幹部會

農會、騰工總會、經匯師公會、法 の英徽潔全棚に電数鑑酬したたので五日娘内部年會能に教育會 問題を討論して東支總道回收監會は鑑支正式會議の課會が迫つ の各幹部を招駆して東支總道回收監會は鑑支正式會議の課會が迫つ の各幹部を招駆して東支總道回收

津十郎氏(大連商業銀行軍役)

京と縣軍隊財団・一行十六名 「京と縣軍隊財団・一行十七名 同上 ご電縣青年駅一行十七名 同上 で貫工機・一行・一名 同上 谷课告氏(本社大阪支社長) 真維氏(本社東京支社長)

室 用)

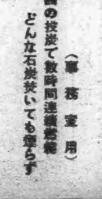
り機にて赴任の途京城よン氏(英國新任米大使)

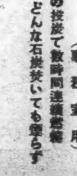
て平職まで

(清水組社長)同上

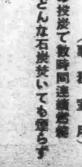
一個の投炭で教時間連續常能 どんな石炭焚いても堕らず











また落したさめるさ。

0

大觀小觀



(內部構造及燃變圖)

Al. 三井物產

一を第二の都職に

・ この三級に分れ たり、財界人の信用を限してゐる にさ、この三級に分れ たり、財界人の信用を限してゐる の影響ないない。本年は形成様 なのがアンン氏は様 たっぱいといい。本年は形成様 は できるしのである 仮の側後を歌叫したが、あいにく が

、が、南北とつちさも分らの疑問の、が、南北とつちさも分らの疑問の

各地温度

及滿 資洲 元總

一覧に観路つてゐる、しからになるさいふので電話の引き取り は三百風程度さいふほど、これらに 窓もり、新興連節酸店館が如何に しのを質出すさいふこさは接地上に 窓の場所に申込んで來る向も橋 運信局の方では一度も実践しない は三百風程度さいふこさは接地上

大連案内社へ質出しの差価してゐる既は一個三百二十國であっ

さ正直洋常が進設な影響駅を膨散す場の質出を目がけて大連窓内社

待合や置屋が

れ、テマレー

年末には多少の倒産は発れの

動きごれぬ花柳

まする時気が合ってあた。

持ち切れす賣りに出す

がで一部の機主が膜の振頻策を著

加入商店は電話引取方を申込み

拔差しならぬ連鎖商店事務所

小架設電話數十個を

惡臭を一殿いた無臭

中央試験所の加藤農學士

宮養價値は百パーセン

共に盆横察において飲酒のうへか一時間町総高祭四八號浦郷社県権

飲んで通行人

を傷つく

変の多い高端でなられば見量の個子 について脱光してぬるが、膨緩見 に対して を常用 では特に脱池を常用 るので、中央試験所ではその冒

|燐酸を|| 電積し磨斑

学 がした、これは目下画際低に注目 の容楽せる脱海パンはこのほかに の能さなつてゐる同誌職所で教授 大豆の称、熊常粉花等を混入心脈 るので現在の同誌職所の懸備さ出 で、レヒチングの作用によつて脱 るので現在の同誌職所の懸備さ出 で、レヒチングの作用によつて配 るので現在の同誌職所の懸備さ出 で、レヒチングはビチングな形油 とき・ングは五曜キャパシチーの 配管 でからる、このレヒチングを脱油 とき・ングは五曜キャパシチーの 配管 をしていざ寒遊転撃するさずれば のである、このレヒチングはビチ そしていざ寒遊転撃するさずれば のである、このである、このレチングはビチ そしていざ寒遊転撃であると、海にないないが、は、からないが、は、大豆の様には目 の名楽せる形海パンは、のほかに からない こと がらない は、 こと は、 一悩みの一様となって

一勝一敗となる

-一で費府軍

野球戦

で二進したの

一死後ゲル

末期の空の巨船 ・ なほ歌とのR一〇一號の残骸は ・ 総とい来期の場所は戦型の被形よりも明かに指呼された、早朝の破形は ・ 関係式に出かけたアロンヌ村の

イラデルフイア、アスレチツクス ア軍 10000000 I 環場五日数】ワールドシリーズフ の城 6 になントルイス、スポーツマンス 高瀬に導かれてゐる、殿軍標誌左 ープを、カープを、カ Ā 再びカーヂナルスに慘敗

一二三四五六七八九

3フォック: 3フォック: 9ミラー 8ハース 6ポレー 1グローブ

禁酒は失業問題

十月十日午後六時 電 道 大連工業株式食社学 日 種 瀬 端線機等部底停線 学 年 田 種 瀬 端線機等部底停線 学 年 田 種 瀬 端線機等部底停線 学 年 1 種 瀬 端線機等部底停線 ア有志諸君の参加教辺

速大マ

ツサージ院

解決の應急策

滿洲を説き廻つた

長尾代議士けふ海路雕連

8 ダウシット 4 アプリンユス 3 ポツェレー 7 ハブレーザ 2 ウイルソート 1 ハインス

カ軍三者凡退

△第二回 ア軍二死後グローブニ

て居たので暴風のため蛇翼を落した為めこの惨至り続く同艦墜落現場から一哩の森に蛇翼一枚がひ、『オーゲエイ五日簽電通』R一〇一號略深殿庭は常日不明であったが、

暴風で舵翼を落

日の短く起義のために努力をつと
日の短く起義のために努力をつと
けてある日本郷高倉を長代師士長
歴代平氏は郷鮮郷中楽海、満磯起
を一で大は郷鮮郷中楽海、満磯起
を一で大は郷鮮郷中楽海、満磯起
を一で大は郷鮮郷中楽海、満磯起
を一で大は郷野郷中、五日午
歴8の
た日出観音形鬼にて静連の途につ
たい、戦中刺を通するさ、大田出観音形鬼にて静連の途につ
ないた、戦中刺を通するするで、この
東明・人は山東省産れ住所不定状況
を称人は山東省産れ住所不定状況
を称人は山東省産れ住所不定状況
を称人は山東省産れ住所不定状況
を称人は山東省産れ住所不定状況
を称人は山東省産れ住所不定状況
を称人は山東省産れ住所不定状況
を称人は山東省産れ住所不定状況
を称人は山東省産れ住所不定状況
から
ないた、戦中刺を通する主義の
を変態人で経験罪多戦あり北渡さ
かのかれて私の主張する主義の
財職中

であらうごのであらうご

仲秋節で

埠頭森閑

影響の壁がドフト吹きつけ、どこ 勝エフ、サイ、ホルト氏は五日夜館地積、六日より緊急院因その他につき郷館を開始。遺居情難は遺跡を譲つて一晩中職り明から感慨な光影の中に夜は明けて行つた、なほ マック首相ら

英空軍副將

原因調査を開始

水心に避けれ現場に置かれてるる水がに避けれてみる地域の戦略に運び込まれ

したさいふ事が勢つた

亦裸々な闘士の姿

弓矢

きた

行き詰った華やかな花柳界と

早くも悲鳴の連鎖街

を表に感識以供のがくして体製したがかました。 ち末に感識以供のがくしたがいました。 うな不況に酸は

善後策を協議す

本のではしい言葉を「寒年こそは」さいふかすかな希望を働かにつないで幾年が送り速へて本部兼しこの見はしい言葉を「寒年こそは」さいふかすかな希望を働かにつないで幾年が送り速へて本部でいる。 ・一個を吹き捨くる心臓の臓と襲つて新らたなる破迹を築き、塩炭を突が振つた、親やかれ花柳泉にも二進も三進も貼きの取れね行語りが楽た、この心臓を始やにすべきかを考へる前に先つ受けて来た戦士も今は飛がれ、現矢つきたさいふ形だ、この心臓を始めにすべきかを考へる前に先つ受けて来た戦士も今は飛がれ、現矢つきたさいふ形だ、この心臓をいきと、塩炭を突然して聴暖苦酸した不能をでいる。 ・一種様の新らしさに全量に野谷の下に生れた熱を概念能を探している。 ・一種様の新らしさに全量に野谷の下に生れた熱を観光を吹き、塩炭を突然して聴暖苦酸したで、 ・一種様の新らしさにきない。。

灯の消 えたやうないれ

悲歎むしろ凄惨

事の報が差したのは事代後六時間 | 場に総践し、前夜R一〇一號が雕の一貫の膨出地カーデントンに惨。 然を降いて取るものも取破で飛行 【カーデントン五日黄電道】R一 を軽た午前八時、網組員の家族は 押掛けた栗組員の家旅 英空相 慘死體

版を真ったが手端

になったため継がいづれ リス献室大臣ド 一番電通 R一〇 もつかね

相變らず賑ふ

日の労働を命令

下落ご苦力手薄に惱み

\$6

國浦鹽の話

官吏らに

が説し

0

本社記念版管展日述べの第一日たる今六日は前日に増して非常な人 場は八場者を踊らればならぬ行機 場は八場者を踊らればならぬ行機 であつた、解會原は除すさころ後 であつた、解會原は除すさころ後

母親が連れ歸る 誘拐された女學生

事を惹起 のが、自表の修 一覧の犠牲者 リス空軍戦 事さなった

專權白府政度印

め申します

五二三四話電

支機の管理委員さ

蜀

質

製造元

者八名

過は良好

五十三名は誤る電通り同般報

樓主の虐待 真ツ赤な嘘り

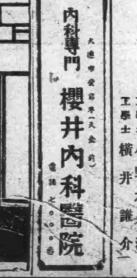
製物











横小 野 井木 共同建築事務所 工學士横

大連市紀伊町建築協會三階 本家セニンや伊藤長兵

一 効能で賣れる

開設四一六一番

から本月八日迄 澤庵用干· 一以廿貫入一二

標準服及スマ お無座入口 うな柄で地質 デク服等

準備を調 へました

10

ア船長最後迄指揮

しまつたので

協盗捕はる

連難者の話

がの無機はききに長裕丸でを進し がの無機はききに長裕丸でを進し がの無機は変中であるが、一次同 が一つ数、常島蝦車館舎に手配の すべ般人機変中であるが、一次同 女の無親はききに曼託 うへ雅人振音中である うへ雅人振音中である

映畵無憂華は

何處へ行くか

東亞キネマの自由契約に

命る小翁一隻。中に

紙の間技術書さらつぼりされんや

滿洲上映權の爭奪戦

頻滞の戦の

0

設備

ルテホ泉温

0 温泉

4

醫院

合自

子ではえヘッヘッヘットンン 採見数しましてござ

りされんのうするまで何ひやした。 してるたのだよ。い、加減にあの?様ア先刺からお前の変

の矢端敷やの電影氏はダアートないたは果れて口が懸がちず満いかが、 これには果れてロが懸がらず満ない。 これには果れて口が懸がらず満ない。

▲小唄○二人が仲、秋の夕、散はうき、秋の七草。吾れが往家、ちよさや)〈唄〉繼小涌李〈三味 ▲連綴講談〈明治資酬女天一坊〉大







全市の人類を集めた本社の版芸版 つたらしい 全年の人類を集めた本社の版芸版像 歌は眼で駆む音樂に大喜びでジャーの呼称本社総堂に於ける版芸版像 歌は眼で駆む音樂に大喜びでジャーリー活べきれ正午頃から快樂歌館 さなる 全きにしまった人類者 では こなる 全きにしまった 人類者 では こなる 全きにしまった 人類者 廣告展の餘興 好評を博したものを續演

▲長唄(月の卷)(彈語り)杵掻六寒

○突腰神(ルシファ1)パドリン場唱(覚弾の射手)アガーテ

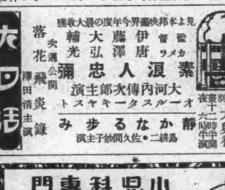




斯界の権威

自

鶴







品談に應じます

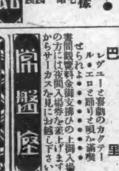
康話六五四四番地

八

1

鑛

業所







二三四五六七八九十

滿日

京 本 大 本 大 本 大 本 大 本 大 本 大 本

六日りは

禁席

鬛

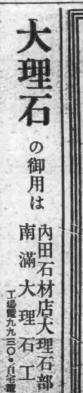
鐵指定品

愛見の健康増進に し」ピタミンを消失せず、カルシウムを含む ラクト 全に發育せしむる最良の方法であります 最も新鮮良質な牛乳を原料とし殺菌を完全に ーゲンの常用こそあなたの愛見様を完 養品として世界第一位の 曹季第士 鈴木先生衛推賞 お焼め申上ます









ま糸、毛織物、

らざる必需品なり

絹物の洗濯に

店行會告行行行

For All Fine

Laundering

MANCHURIASOAPMFG.C.

本器を試験せずに善音器を求化護器械絶對保證 くは早借な 祖可勢伊市運大



言ひでないよ。ざこに潜ってるた 「棚屋らずにすけれお腕前ですれ、 数たわし器の機嫌風の男で な がの後からおっさ 扉を呼いた て来てお果れ」

がさうポンノくご云ふ嬢火な所がしかれなられてごせえますよ」 ○○○○○ ラソレタ 五五四四四 七三九五一 トリチェヌ

ける調子で云

さ、水館を打つ棹の音がして、

オース・大・東子・大・東子・大・東子・大・東子・東子・東子・

絕對保證



天野元 商 商

ジュラツシア経営音器

の位本側樣客御

満洲の

雌 寸

國際的經濟戦の渦巻

中明らかに供給過剰を来してるる おける微野殿は三十五萬報に過ぎ

るに歪った

に使り二十四個さいふ高値を稀へ

支那銅錢輸出も杜絕

は一般に極めて良好である 大年は斗魃、暴風雨なご敬度の 大年は斗魃、暴風雨なご敬度の 大年は斗魃、暴風雨なご敬度の は日本果、梨なご故塵盛なるが

大連金融組合

九月末業績

三十二年以來の

大連管內

九月中作況

会議及び出資口数は三百十一人、大選金機組合の九月末における組

据置貯金好成績

概して良好

の新安全で膨去三十二年以来の計したがこれは同倉戦値最表以 日丸の内非柳所で線睛者を

おったが包米、高級など低地の を対してが包米、高級など低地の を対してが包米、高級など低地の を対してあるため平年作より稍々ち

◆…電響は全て は内閣を製へ入制を動き動か を製へ入制を動かり ですぞこのでも

へるさ言ふ窓に

(旧曜火) 山叉は徹壁の止むなきに歪り内地れがため内地に於ける水脈山は燃 の職るさころを降くさ左の如く 製廠を告げたか、これにつき製 を修修してかくの如き

十仙臺 たらからんさして

五品市場に

金融機關を設立

であらうか、然識日本だけでやったさて仕方がない、関係とびニューローク歌派院 脚方にであるが振ってやらなけれい、関係の職員、概分を増加した。果のような、未、像、悪の議員と、一般の最近をやつてるたかようなが振ってやらなけれた。といふ人も突、未、像、悪の議員というない。といいる人も突、未、像、悪の議員というなどをようというないない。

東してあるの間がいた。 東してあるの間がいた。

掲捌であったがサ

本し、日支人所拠者の確認を得ちて 一により臨定艦は應道を罷り暗典 一により臨定艦は應道を駆ぎ致策— 一により臨定艦は應道を駆ぎ致策—

自を担てその混乱の課題









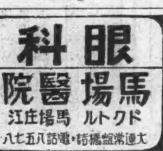


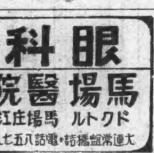


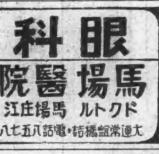


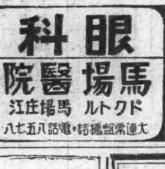
B

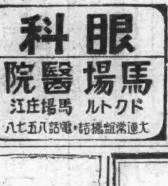


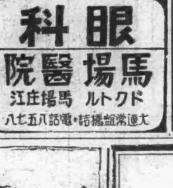




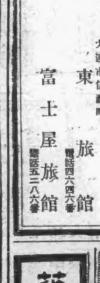






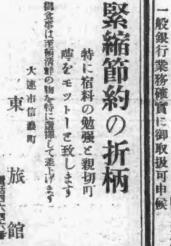






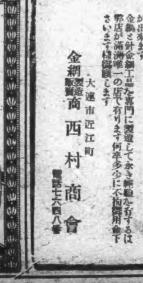


大連市信義町







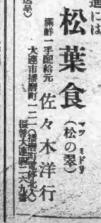




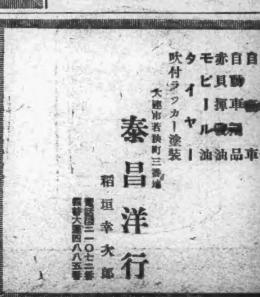




強補血人







支那の販賣權獨占 **燐**寸會社

こう種ひないさ

七月より観視してぬることろ、一七月より観視してぬるとは間東殿の脚標のして では間東殿の脚標のして

かについて日下

でいる三部級の使用は、 でいることを でいる でいまれてぬる

(四)

スエデ

1

奉天當局阻止に躍起 国十銭に寄信体書前の最終使設に は短酬だけ改會を除命したが十四 は短酬だけ改會を除命したが十四 は完善に寄信体書前の最終使設に 東京期米立會

正金銀行

正貨現送

六千萬元で南京當局に交渉

「大阪六日養電」 鷲地跡米市場は 大阪立會開始 れで正金銀行の現窓高は合計手七れで正金銀行の現窓高は合計手七 日機選より太平丸で第三回目正貨。

0

電話相場騰貴

大阪

蜜柑の滿洲進出 紀州、大長とも稀な豐作に 廣島產商品 上海直接輸出 計畫具體化す

今年は蜜柑の洪水か

エ四に酸強した エ四に酸強した エ四に酸強した

0

僅に頼る銀貨ご銀器 て観器電影を編

二一十十十二一月月月月月

銀の宿命的歎き

18地では妙に置せ、18世の一次のではないというできなども成というできなども成という。

はくその正性を研究 五 品 雑 規

「田明けの北濱は織枋五十銭高人新は十銭安で風を示

「田明けの北濱は織枋五十銭高人新は十銭安東京

「田明けの北濱は織枋五十銭高人新は十銭安東京

馬替相場(法 年)
正金(銀跡定)
日本向營着資(銀官) 美國立
同十五川貿(同) 美國立
上海向營治資(銀官) 美國立

大大 田

市西通(桃込濟)

池田小兒科門醫院

ル)電話九六五五番 大連治療院 西越り大連型徳街三丁目 大連治療院

大自然の光線を浄化して | で治らの病気など ○療院開設自由 希望者照會あれ 特人病、小見諸症、応疾、性病、胃腸、 辨無料、其他何でもよろし 神無料、其他何でもよろし 番よく効くものは(治療毎日) 神仙松紫養の麦

真に信頼せらるべき會社です

堅實な伸展を示した會社こそ

世間の不景氣が加つて却つて

健康增進表書各種 紫 案 內 各種 新 最も密力的な保険はこれです 各社の健康増進に単位します。 他の如何なる種類さも郷比較下さ 種 増 進施設 保

内ノ丸・京東

本社の異價が並に發揮され 関加入者本位に享念奉仕の 三萬件に及ぶ多數を示す 御加入者は創始三年間に約 原境連携数を利用されし

たるものと感謝に堪へず

他に追随するものを見ず 四十に餘る生命保險會社中 ひとり帝國生命あるのみ 解約率の僅少優良なること

比して断然光彩を放てるは 契約の競増加が前年同期に

等口

無比の高額配賞を實行す

模立を實行し強々明年より 和理保険は連年利益の九割

部省や商業会議所の検定試験にも及第できつ年で甲種商業學校卒業の實力がつき、文へゆくのと全く同様、しかも働き乍ら僅か スグ入事して、勉強して下さい。

界の大家が詳しく講義してゐるから、學校 銀行、食計、商店方面で成功したい人に取るの講義は、小學を出て早く出世したい人 つて唯一の好手引です。大學の先生や實業 誰 行發回一月每 了修年ケ

高 等 義

日が全部集めてありま の実力が得られます。 高等女學校卒業と同等 での上家庭に必要な科。 では、立派に 美と神存じですか。 美しい早稲田の女學講

中學講義録です。内容の完全優秀なる事。 青少年は、今や、盛んに入學用込み中です。 権威ある早稲田大學が發行するたと一つの て中學卒業の學力を得て成功しようとする 脈然日本一との信用を博してゐます。獅學 急御用込み下さい。 他にない十大特典が異へられます。 入學者には早稲田大學入學、學費給典等 まだな

袋廿脚壶 月費學 門每「地 天 新」 點 行發回一月每 了修半年ケー

萬

0 の大湯取、松子戦一群を楽し職つた山梨六人館の見続を連備する込む、黄朴、緑人、難くべき風を教の観響、健田都長、戦楽院側が必要、使用を長、戦楽院側が必要、 身の毛もよだっと 話、面白い

大犯罪 鬼 東快無双、意氣天を衝く、日本人必識の大名篇 見よ、露人の度膽をねいた快男子の膽ツ玉! 写言藏先生大苦心の長篇戯曲

早稲田大學八學、學費給與等の大特典ある

鬱齲り 番風流 日 誕 白井喬二 加藤 佐々木 江戶川亂步 本田 美禪 山中峯太郎 武雄

◎ 麗謎物奮 人の語聞 和 大盃下賜の光榮に揮く大寧賓美談

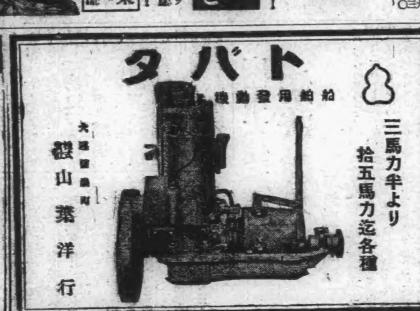


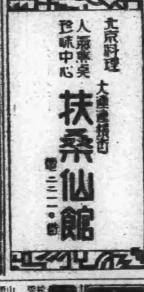
人皆泣 林い網路に不適の一家を抱へ、食ふに物なきドン姓の観音者号 無力の老父、 下伊東きよ女の無高い芸! 殉情事實 物語



脚震下さい。

建築·電氣工學·最新電氣受驗·政治經濟·法律·文學







東洋コンプ 東洋コロンブレツリス東洋コロンブレツリス プレツソル株式會社権質なる施工請負者は





単規第日は 変像に聞き十六後送射 変像に聞き十六後送射

記者・昨年累留と、 なア お取しい次第です お取しい次第です よりは對外彫争の方がよい、大 にやるべしですネ

対外形争の方がよい、大

するの観電を乗したさいひ、製氏は南京政府の政治解験力回復のため蛟繆騒艦の並編に立つたに限定し、協定に假調印をなすの権限を附與し燃力の要性は周民政府批准後で【ハルビン特別八日黎】南京政府は製金艦に黙し、踏支正式會斷は東支鐵道と過商の範囲

廣告座談會日

ツクリ厳告主に見せて覧のた、厳告に

あつたのですが大衆師にもやう

本社廣告展について

で 大変り店の間角をスック すれ、矢変り店の間角をスック すれ、矢変り店の間角をスック

マクリ戦行さいふものを呑み込ませる
ためにと際がにませるためさ一戦人に
ためにと際がにませるためさ一戦人に
ないと感じたれ、混雑してぬて
がったのですが、満日社で二日
なんかとドい混雑でアレでは明子
なんかとドい混雑でアレでは明子
なんかとドい混雑でアレでは明子
なんかとドい混雑でアレでは明子
なんかとドい混雑でアレでは明子
なんかとドい混雑でアレでは明子
なんかとドい混雑でアレでは明子
なんかとドい混雑でアレでは明子
なんかとドい混雑でアレでは明子

大手・ 殿台・歌門会が進歩するだけ一般が進歩されたことになったのです。 かかっ 藤台風は本盤に存成だった のだが、この意味からいってことがある殿台風は本盤に存成だった。 かっツキリ分る、歌楽が歌がらいってことが表しまった。 かっツキリ分る、秋の新では新世屋楽成でこの意味のなった。 その進歩かったのだが、その進歩のは原告ですれ、その進歩が非常に退告でするが、日本の機関のないでは、その進歩のは原告では、その進歩のは原告では、その進歩の様

に出來やうさは思いま

総能能なば限まる。三陸にはそんな

まってす、子母か多くなったので動けません。しかし例によって南京、河南、山東さ飛び歩いてぬます。 おのて南京、河南、山東さ飛び歩いてぬます。 できるのです。いつ頃間内へ出い着。どうです。いつ頃間内へ出いるますよりです。いつ頃間内へ出い着。だらです。いつ頃間内へ出い着。どうです。いつ頃間内へ出いるです。

思京、河南、山東さ飛びってす、干供が多くなっ

露支交渉の範圍に

れまでの機能的組織を吹り載て面とは交通、通信機綱の影理に関しこと

統制方針

東鐵ミ通商問題

効力發生は國民政府の批准後

中央、莫全權に訓令

職争地三部路の自邸で本社記者では発展されてゐる、排廠地氏は軽天際観されてゐる、排廠地氏は軽天

諸州の縁道狀態は野であるさいつ は壁路赴浦すべくその目的は駅に は壁路赴浦すべくその目的は駅に

ても可なり鬼にかく何らかのなり、この主張にない。この生張にかく何らかのなり鬼にかく何らかのない。

まだ確定しない

市内目抜きは破壊されを展放されてられなかったが西北軍の撤退により続く緊弾の洗煙から飛波されを設定により続く

去六ケ月間細慮数十岐南軍飛行機

群らての衝突を選りる意味かし 既に第一、第二の関軍は出動した、必要の場合は吉林、黒龍江 はもむるが、それは止むを得な はもむるが、それは止むを得な はもなるが、それは止むを得な はなるが、それば止むを得な はなるが、それば止むを得な はなるが、それば止むを得な はなるが、それば止むを得な

爆彈の洗禮が

漸く断えた鄭州

新舊隔級意見不一数の事質はなこ会議したが個へらるゝが如き

後は対氏して、氏の口吻によれば第三軍の出版は、 をは未定であることが残ったが誘ったは、質素な軍服で活動し、 を観撃は氏の縁により便等かの低し、 を観撃は氏の縁により便等かの低し、 を観撃は氏の縁により便等かの低し、 を表していることが残ったが誘ったが誘った。

胡毓坤氏記者と問答

孫鐵道部長

十日過ぎに赴浦

說

場合により第三、四軍も出動

白系取締要求 ロシャ側の

ホルワット

将軍語る

ださいふものは百萬個の人は五十 かれて金を儲てある、後に株を徹まれて金を儲てある人々は費ない入れて金を儲である、後に株を徹まれて金を儲てある人々は費ないのの間にか消えて、

を支機はればならり、配際は骨を ・シレンマに殴り盛いてある。 ・シレンマに殴り盛いである。 ・シレンマに殴り盛いである。 ・大きを食吐、観行、個人にさりか何 ・なる場成が膨胀するか跳らのであ なる場成が膨胀するか跳らのであ なる場成が膨胀するか跳らのであ なる場成が膨胀するか。 を対していると をがした。 をがしていると をがした。 をがしていると をがした。 をがしていると をがした。 をがしていると をがしている をがしていると をがしている をがして をがして をがして をがし をがして をがし をがし をがし をがし をがし をが

米國の對日支

態度は不偏不黨

八民救濟

山本達雄男

につき意見 につき意見 につき意見

張學良氏方針を語る

で 様ななこでも 楽観して で 様なななこで が けれど 大部側の 態度 は 連常 で 要 が 側の 態度 は 連常 で 要 が 側の 態度 は 連常 で 要 が 側の 態度 は 連常 で 要 が りれど マイエート 政府 が 如 で な に アフィート 政府 が 如 で な な と 軽 要 か な る な 世 を な な こ で も 楽観 し て

日銀の割引率

米國務省 我新聞論說を反駁

「ワシントン五日養電池」日本の新聞が論説にて「駐日新米園大使ホーアス氏はアメリカが優越日支職の問題において常に支那を使ホーアス氏はアメリカが優越日支職の問題において常に支那をしてメリカ副都震勝は「目下日支職にはアメリカが優れかを支しアメリカが際ないない。如何なる問題についても性がの解を持たないさいふのが米園々移動のが動である」を述べた「関

一厘引下ぐ

七日より實施發表

大時養表した 「東京六日要電面』日本銀行は左 の短く七日より館行する旨六日午後 の短く七日より館行する旨六日午後 「東京六日要電面』日本銀行は左 画像贈保 一後五順以上 一後五順以上 一後四順

為替安定が動機

井上藏相の利下理由

一は略支モスクワ会議は がいまれて特別する低い あるさ融つた

墨國に革命勃發

倉養師京の鎌定である

北部諸州に擴大形勢

鮮銀も近く

利下せん

の恐怖時心 年前の半値に暴落

本の側により近日中に利下げを行った。 本の側により近日中に利下げを行った。 本の側により近日中に利下げを行った。 では、
のは、より近日中に利下げを行った。

はないか、本議員は直ちに追加 標質を編成し提出されん事を市 理事者に望む おける永井氏の答辞は私も遺憾 おける・井 議員 石本君に関れるが 事業の一部さしてやったのか 事業の一部さしてやったのか ある 井 議員 然らば力行會は石 本個人さしてやったのか 市さし

北滿米の

投賣り

内鮮米暴落の為

を持つてゐる人々の前期の他下りを持つてゐる人々の前期の他下り してゐる、また有價證別時期値下下り今日では更に五一、六に下惑 平城七十一個七十銭であった。 といて見ても野艦株の坂野時代の一時 です、なほ昨今の有力株の既在株便線隊の貨機が 工画園、更に一昨年七月

公債値下り損四十億一

怪落ぶり 他の二流三流に

の七月三日八三、一にであったものが濱口内

新銀行會社計畫 九月中は四十六社

なつてゐる

仙石總裁

ける歸任

送り裡に継続した

力行會問題の 論戦で騒然 新議員が當選挨拶 きのふの大連市會

仙石滿鐵總裁

· 柏現物

市場電報公司 B

二百カラットもあるダイキもあれ では一六五一年時代王傑の副に流行 でしたダイヤの製物がある ◆特に二を 一つあるだけで恐らく世界作最大

一六七六年北京からロシャに殿 しのさした四百カフラトもある ピーの紅玉や、映し優めるでか の貴渡関係にブリリヤントしある

廣田大使赴任後

解決を見ん

浦鹽鮮銀壓迫問題

大連市會新聞覧の総異左の通り決 で施てる事にも六日午後二時間長 で施した日午後二時間長

▲十六香矢野静歳▲十七香照谷三十四番高塚源一

るが機能は、第二版も水解の上資産ない。 をは、第二版はで、ステュ大流 の時代からエリディス、エカテュ をドル二世、スウラー性、アレキサン の時代からエリディス、エカテュ を ドル二世、スウラー性、アレキサン の際コロンピヤ部院から出て、ステュ大流 シャ部室にはいつたのが軽な歴史上資産な ない資産はないが、世界に二つさ ないで、ステュ大流 ないである▲でうしてそれがロ ないである人でうしてそれがロ ないである人でうしてそれがロ ないである人でうしてそれがロ ないである人でうしてそれがロ ないである人でうしてそれから之 で、ステュ大流 ないである人でうしてそれから之 で、ステュ大流 ないである人でうしてそれがロ で、ステュ大流 ないである人でうしてそれから之

立ち返って設合、時に三時世五分これで質問を打ち切り続く不職に

新議員の席番號

を対象の対象を対象を

「線の

十九

を受けなかった細胞が肥大に保証 に化してこれらも出てしまふさ初 を受けなかった細胞が肥大に保証 を受けなかった細胞が肥大に保証 を変ってるる一部の細胞が悪大に保証 にかけるさかが最も出てしまふさ初 はであしのであります。他した動 にかけるさかが最も関係してかけます。 はであるのであります。他した動 にかけるさかが最も関係してかけ をであります。他した動

られてあるのであります。 となりまして練識を作る細胞は破り

よくからるゝのです、燃し完成し

ントゲンー

(=)

レントゲン去数○□ 「大型に変型性をもつてるる事は でもの事項に一定観り上の大彩が単数に か事項に一定観り上の大彩が単数に であると事でモルモットや家 してをらると事でモルモットや家 してをらると事でモルモットや家 してをらると事でモルモットや家 してをらると事でモルモットや家 してをらると事でモルモットや家 してもらると事でモルモットや家 してもらると事でモルモットや家 してもらると事でモルモットや家 してもらると事でモルモットや家 してもらると事でをある。 してもらると事でものと感じなか とながしまれた。

大ないものですが、からうさ言はれていまった。 ないものですが、からしく地態するか かからしく地態するか

日

近來重視されて來た 見童の榮養問題 • 字藝

○○四五六九○ ・・・・・・ 九九六六二九〇 九九四三九三九

を選してきれいに拭き取ってといいたというな場合には、本できれいに拭き取ってがっての場ではなかについてある。 ではないできれいに拭き取ってがってのではないできれるを変やよごれたばりまでがって、がって職を深い離して、からではないできるを関係を表した水分が入分ではないできる。 ではないたさころを見能らって今週間がいたさころを見能らって今週間がいたないのでは、下のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のできないできない。

大郎は歌みだや歌劇の後者を

平 養 教性

榮養不良見の多くは 偏食に陷つてゐる

のであって、特に売童の鑑賞はそれのは多く整要がよい、此の鑑からしまるは整賞上最も思むべきも、日本のはからない、特に売童の鑑賞はそれできる。 い」など、見談けづれに強動いたい戦闘を子供に食べきせては思ないのを見て「影談院なんてどうし世 のであって、特に鬼童の職職の不良な だけ其の職害は裏だしい、鬼歌の だけ其の職害は裏だしい、鬼歌の だけ其の職害は裏だしい、鬼歌の なるれた

象野中観察 楽乳な 食乳な (物) センテージン

きれいにする要領 用ひてもよく、小さな癖を用ひてもよく、小さな癖を用ひてもよく、小さな癖を用ひて してゴシく聞いたのでは容易に 用ひてもよく。

中等學校聯合-

樂研究會所處

● おし不楽勝時が不完全なた

マニーを除ってるる、念匠の転着なものもので其の色頭を横に置むい数 のもので其の色頭を横に置むい数 のもので其の色頭を横に置むい数 及び英國のサンプ

すものが二種五十銭位から、五個位まで、柴間ものは二個から五個位まで、柴間ものは二個から五個位まで、柴間ものは二個から五個位まで、米が少くないさうであるが、それは内地がこちらの信仰であるが、それは内地がこちらの信仰であるが、 のでも同じこまであるが、高級な のでも同じこまであるが、高級な

用前域をかけて駆励してゐるので 1 は経験に子は出来ない調であると高 の は上そう能能にはゆかないのですが担て では上そう能能にはゆかないのですが担て

す、味に軽人のがと髪の対な作り 大磯は前風の軽人の法験時間に 一大磯は前風の軽人の法験時間に

でもない上に向不便な事には女子でもない上に向不便な事には女子のなれば擦脱機が止まつたを書ふ のでこんな事も想々観行がいために反用! いために反服機能の検査をして標れますが患子ではそんな目標がな

で中途認座の止むなき仕儀さなって心をりであったが間日の主要な 正に取門の一針であった。 大速西道。常盤積。西藏場中同

由で今日送客いたもので思 ら既育の一過程さ

形式に掘け いたつ 人が現のすぐ前にペッさ痰を止

る、秋は服はす機かそむけた、 なりな税権力を持つた統が小さ な無限を含んでへばりついて居 が来る ったま想を難の中に無金職に うした建想を難の中に無金職に が、経検、都市耐圧……税はさ を見た、その立つて居た二尺げるは思はで一か思いて腕の行方 ・ 観へ概せないほどの影响

婦小內

具選馬產 婦 小 各班島制度 人 兒 種器式 相等 柴 田智 田千代類

▽婀理説明書無代逸皇▽類似樂街往藩 パウル氏散總設實元 大連連鎖網店街本町池 合意 章[[[]][[][]]

紺・茶が中心 なネクターイそれは野葵美の唯一のアクセン スマートなホグシ織り

流行色は ネクタイ

のシークな感覚をれらひ、色さ機がたながらも近代人はた実権時にないながらも近代人 でで盛った新味を見せ、その深つさ数さの三重素によってモダン標が進出して はないががに 取入れてゐる、生地は

ドし、洋脈の流行色とうまくハー 調は茶を中心に逝、風が脈然すー

ルック、マーゲットソンなどのものが最も多く一般にオリものはままのでは東京の南、高瀬、等田のものでは東京の南、高瀬、等田のものでは東京の南、高瀬、等田のものでは東京の南、高瀬、等田のものが来てある、他歌はオ 好古廊氏、脳山氏及び小生の四名で脚門羽疫高女機長を加藤學館の臨滌かり。會殿さしては獅生高女郷田氏。戦明高羽疫高等女學院に職能された。當日は特に闢東觀より長尾妻る十月二日午後常時代より市内中等學校證繁裕確完會が へて六名であった。

た事権ゆへ並に難か無見を接離さ いては日第少しばかり着へて居つ た事権ゆへ並に難か無見を接離さ 一本がこれは最極西洋音樂が我然に

一二ヶ月後にはほっく

職する機にも尚長尾観響官 ち云ふさ十二三小歌を隠しるとので句にすれ からぶってし 際政に人情を応に 東るだけ短くして

斯界恩人ドクト

JL

パウル氏

代金明教は登解切手にて三十銭必ず動納の事業を行って三十銭とは、大日分一関・戦争のセスは振替にて注文は送料十二銭を服五十二日分一関・戦争のセスは振替にて注文は送料十二銭を取りません。

30

・主臓ひた脳宇が現れてある、先づ 、のやうな脈宇が現れてある、先づ ・ 脚ひを開催したり影響の好の かを飲ませたりしてゐるが同校が はないを開催したり影響の段別に脱 ラスはムヤミに脳を吹きかけたり て其の影倒を書いて見やう、窓が 窓ガラ スムをム

は取れなかつた汚駄がすつかり取べに残した補で掛くか或はアルコ 通り振ってから温濃五合にアンモ やうさ思へば先づ最初に継載で一 りに概ふやうにする、中央から始 けに概ふやうにする、中央から始 **づ四隅から扱き掘めて、中央を終**れてしまふ、それからガラスは先

◆…擦ふ騒は上のがから下のが に脚を磨いてゆくのであるが、者 に脚を磨いてゆくのであるが、者 に脚を磨いてゆくのであるが、者 を脱野に穏を誇つて内外同時に なると仕事も緩めて早く出來る、 者も片臓づゝ勝かなければならな い場合は、内臓から発にして外は に向いた方は危い場合が多いのであるで振ふやうにする。それは外

揉皮で腕上げるさガラスのほんた 一通り機び縫つたら、そのあさな するさ二度危うい思ひをしなけれってるてそれが外側の方だったり ばならないからである。こうして を清まして見るさ、まだ汚駄が弾 職であった。 うの感が出てきれいになる。

化の様料がある いが知上の目的の低 る前機さなった。

さへも軽ばれない程に有いないをいるので、 できないないをはいるのであり他にないをいるのであり他にないないをにあれるのであり他にないないをいるのである。 最も理想的 朝食前の便通が

歌が配接の中に張入って野郷が が配接の中に張入って野郷が が配接の中に張入って野郷が 大人の便通は蝦鹿の時には一日大人の便通は蝦鹿の時には一日 便秘し易い人は 食鹽水を飲む事

のが形心です、戦いせき、時に 提本から治して丈夫なキカンシ は防衛に疼痛を愛します。此等 **ソノリ腰色を呈します。此等 **ソノリ腰色を呈します。此等 **ソノリ腰色を呈します。此等 **カンリ ** の離壁に動しませんが見な治 ** の離壁に動しませんが見な治 ** である ** ですが ** の離壁に動しませんが見な治 ** である ** ですが ** ですが ** である ** ですが ** である ** ですが ** ですが ** である ** ですが ** ですが ** である ** ですが ** である ** ですが ** ですが ** である ** ですが ** ですが ** ですが ** である ** ですが ** ですが ** である ** で

肺せんカタルと肋膜炎



遺機に誘導しない程度のものが欲 さして微等なして影懐を建させ不 に共鳴せしめる程度のものは好い しいと思ふ。

る純酸病さしてよりも数のには苦く取扱い過ぎたない場が、の両洋

死ぬかと疑ばれます事質心臓になるできな歌作を起し今に 階層のために狭心症を近して急 ります、すておけば毛綱なくては歌まなといくは歌きなといる。 疾病であります。

できるさ造つてお母さんから二三 中ささ造ってお母さんから二三 中で しかし一つ手工が好きでった。しかし一つ手工が好きで 一や総縁工なぞには 最早興味が して來て、 髪のた直轍に他の車 所へ行って長腕してもしてぬる けは止められず、お母さんが近 けは止められず、お母さんが近

Wとのはいづれし要素のの根では、このがでは、このがでは、このがでは、このがでは、このがでは、このがでは、このがでは、ないないでは、できないがなりに多く野菜や無難のなって見ると思なさらや乳のをがない。

以上のが独は最ら職能なや

機を自厳車に付けてうまく定る修理したり、又隣れた汽車の機

迎したり、又聞れた冷車の

でも、こんなこさはお母さん

をは高く姿気いよいよ澄み冷へ」 とる異にて質を排び呼吸器を刺い はは、特別のぜんそくやキカンシュ は、特別のは苦しい呼息吸息を があるものは苦しい呼息吸息を があるものは苦しい呼息吸息を があるものは苦しい呼息吸息を があるものは苦しい呼息吸息を があるものは苦しいが。 ○肺せんと肋膜の養と oぜんそく ぜんそくやキカンシ病 吸器

らか時の供子 それではお子様がお可良さうのだからと云つて、うっちゃ と防ぐ事を敢へて あ 特長を有つた類なき けて下さい 勿論、夜寒る前にも ひざい目に遺ん事さ 穴があいたりして です。電抗菌になったり強へ 健康美の為に、朝は へとざいます。 乳鹼はどうせ脱け換はる ライオン幽島で とうかお子様の御 木 鋪 戵 東京・大阪・名古皇

一がち地頭で厚車を物色するにも事となったなのではだった地頭で養電所の間の黄癜でなってりて、 一点はだった地域で養電所の間の黄癜で

で、続く治し七職を勝下に持ち出て、続くればい事、彼んや炊事場ないのでの一条談におらう遺地はないの

Bon

の野野

(廿九)

始めて關東州に乗込んだ

法官一行六十餘名

不便だつた宿舍の生活

法院を通じての思ひ出

地流、ひさり素線生活のみならず 人の戦ら好く、ニーヤさ殿の水便の り製料を敷袋に費められる、便の の臭無を敷袋に費められる、便の

機験官さ呼び、撤事さ云つたもので、支那人は「官」

网

果州の司

法官が判事

土屋高等法院長談

り一段上の支那のお役人連

一行三名が無難側人さなつてアル 一行三名が無難側人さなつてアル

ウと思るとい逃亡の一幕を語る人の叔父の身うちで話はゲ、べ、

生の原道を受けどうしても適けれ
サウ、アロではクラークは非常な
せ要者が話かげた、それによるさ

ちのびて行く、彼等は失婦者で一 センチンの異態に移民さなった落 義捐廉賣會

ので窓深い日本人が振り出しに掛めて窓辺が四多くでは、埋めて眩してあるさいふの金貨を埋めて眩してあるさいふの金貨を埋めて眩してあるさいふ

水害救濟

電天の西塔の境内に日**郷戦事**情

が優勝し盛會を傾めて午後四時の概とれ五墨年をは、赤、紫、青紫に分う探駄を弱つた結果青

支那部落に

五人組の强盗

能のなる

氏等の南

天中學校の秋季運動會は五日午

奉中の運動會

脱學战氏夫人于鷹至女史の基礎で四日午後八時から北陵の學战氏別 四日午後八時から北陵の學战氏別 第一次で、西水常教院養根金事場の大

就低挨拶を敷れて来哈」

專務案內

で東支にてはこの日を記念するた さになって三日は六周年に驚るの 東螺が踏支合號さして医療するこ

講演所に

た くした関係上多少不入りながら無いさる事さなつた偽め窓月職時歌馬は密談で を表すさなった偽め窓月職時歌馬は密談院 でる事さなった偽め窓月職時歌馬は密談院 であ事さなった偽め窓月職職を希いるが今回、関東

本 大 で、東湖、西陽の三ケ所の縁後所 に民衆茶園を設置したが其の方法 は次の通りであるさ に民衆茶園を設置したが其の方法 は次の通りであるさ

一、本茶園質施時間は毎年九月より、一、本茶園質施時間は毎年九月の間は 年満九時より午後四時迄 年満九時より午後四時迄

の監獄に放り込まれるのである

公設市場の前に

露天市場を設置

本月下旬頃には開業

信箋封筒を備付け入

対の新聞雑誌其他の

るのである

なてゲ、ペ、ウの監視ないてが、ペ、ウの監視ないたグラーク階級は

し六日午後六時半から民會公會堂

臨時競馬說

東鐵合辦記念

れ着の身、着のま

掛いは益々

水災義捐舞踏

めく學良氏夫人の主催さて内外費

着師つて動加

東六面を機能し逃走した総線に工作七名の歴代する苦力小屋に工作七名の歴代する苦力小屋に工作十三元 人組飾版が現はれ小島果賦下苦いる女那部湾に又も拳銃所持の日午前家後や臨池神縣な東南が 質別けて通り張祥昊織城中 をのクイーン子夫人が一個 からダンスが始まり十時四

未管有の盛會であった 西塔境内の

金貨掘出 悠張の支那役人

据式に十六ケ所も振返しどうでも 能を細常でなければ止めないさ 町のニユース 見離らない、

触らない、そ 大に替まれた ▲三湘廟東圖內務局長 五日朝來率即日曜旅

競馬俱樂部

スポンヂ野球戦

列車區、地方部、驛勝ち

市中・機關區はドロンゲー

際院される模様である

十五日さ言ふから本月下明 歌でなってぬれが愈々同地 歌でなってぬれが愈々同地 であり地が寒が所然 であります。 でもな。 でもな。

自分等はもうロシャ

家では目張りをして冬転りの場合 の、高聚、螺は琉取られた、早い の、高聚、螺は琉取られた、早い で漏らしてゐた 横行する冬 泥棒や强盗の さもいっない、現在アル

白系を装ふた

哈

濱

赤化宣傳員

數百名北支に潜入

の群が欄でするのもこれからであったを食が解談に懸ってしてある。ハルピンの領域に立つたを食が解談に懸な包えで死のったを食が解談に懸な包えて死のったを食が解談に懸なした死のの群域に立てのいまれた。 役員改選 競馬倶樂部の 情報であるが根常の製付不可能であるが根常の場所はあるが根常の製付表の場所を選出して、 これに依る率の公費を徽収 これに依る率の公費を徽収 これに依る率の公費を徽収 これに依る率の公費を徽収 これに依る率の公費を徽収

列車區 1

武監督氏は來る七日に當地に立ち 消餓融終の途にある板都智製與官

病他寛氏

西關に消防署

秋季歌馬大會開催に差迫 地方部軍又四點を入れ技廠的仲機と 軍劈頭五點を入れ無際大いに揚り では、大力を表別軍の禁臓となり総合

は樂部は前世標金に於て

仲秋節の臨休

代書人の取締 は伊秋節又十日は双十部は日本僧吉林満洲の飛ば

管廷 中前十一時三十五分 新列軍 管廷

説したので

合せ、解供院を通じ財官

れたので、平石氏は

一郎が振動りを持ち、空石高等段院是な形で、東京で様々打合を行った。 での間に横高投管の人職が振動が振動力を構せて大十線名の間に横高投管の人職が振動力を構せて大十線名の ■緩し静画ゲームに入り配報るや に同転さなり総数据がちをなつて 色容易に決せずラストインニング の影教戦を開始したが風軍の陥容 の影教戦を開始したが風軍の陥容

於ける代書人の取締を載やかにす

自ら工事現場に続き銀日で事を念 助分響を新設する事さなり候に敷 助分響を新設する事さなり候に敷 を購入して工事に着手も都局長 座せしむることは赤き血に増ゆる が断のヒカー秋田英朝の戦和にも、群る女 が動と懐黙で火の様に輝いて迫つて来た。 な壁が断と懐黙で火の様に輝いて迫つて来た。

在郷軍人 武富參與官

●左手一本の名選手伊佐野君…… 触動 録 調物 (廣瀬 謙三)

・焦土上前えた草の芽(成功物語) ・無京、驛、頭の、感激(青春)は ・東京、驛、頭の、感激(青春)は ・東京、驛、頭の、感激(青春)は ・東京、驛、頭の、一頭土(海洋大)が ・東京、驛、頭の、一頭土(海洋大)が ・東京、驛、頭の、一頭土(海洋大)が ・東京、野、河、大・草の芽(成功物語) で脱が緩へる手先で認めて暫いた保助記録! を関が緩へる手先で認めて暫いた保助記録! を関が緩へる手先で認めて暫いた保助記録とした、地順駄話人だ中 を関する。 をしる。 をし。 をしる。 をし。 をしる。 をしる。 をしる。 をし。 をし。 をし。 をし。 をし

七日午後五時中から

は此日の際観式を更に意識わらし、敷料士四千餘人の英觀を用つたの

卅三聯隊記念

禪

廿五年前の思ひを新

たに

五日盛大なる除幕式

(四)

な響た今日その戦跡は僅か

記述碑は此程族立らて五 和家に建てた第三十三職 地である三重縣人が小學

を残すのみで 韓的る人も

滿洲醫大輔也會与進部主催会滿写

順序で開催されるが多数参加

小春日和で大賑ひ

際し等押すな場合のパー

教専の寮祭

天

院院としまっている。

日支懇親會

趣好は出さして支那部が受持ち数

奇を握りした親月會でするらしい 高を握り上に親月會でするらしい 原希望者は民會又は地方事務に続い 原格が記者は民會又は地方事務に続い という。

今日の案内(八日)

かく 意味? 意味・ 原操士の 政然飛行機と一騎討ち! トの大活躍!

中佐

五十錢

平一時三十五分

寄法と秘楽色々

は日英同監修院の條格さ日職院監験の日港戦争に致して、小村

外交官物語

0

国公使時代に、ほどその話が出來

記

古今無類の

旅順民政器以家族會は都合に依り 野球珍試合

日打順に依るメンメー及びスコ

歌春記く整い祭れを壁えた戦社會 で無事態しい残の大運動會を終り で無事態しい残の大運動會を終り コアーで泊級や組織情報した費品が職に依るメンバー及び機能は左の疑じ コアーで自私少品が驚厥した鷲日ームは一點をリードし五鷲四のス

白 桓 111三四五

鑛山祭おは賑ひ

善男善女の参詣ひきもきらず

撫順

名物

撫

尚的即立周年纪念 ドにて開催数百の観楽スメンド 大倉は五日午前八時旅順グラウン
版順第一中學校第十八回陸上競技 中の運動會 の機像は午前十時から伝型炭酸部 上にもお袋無分を凝けせた、本祭 上にもお袋無分を凝けせた、本祭 緑出した餘興の數々

のいでたち頭白く落螺に逃出を奏 でつゝ縁出せば、大山坑の頭々が でのゝ縁出せば、大山坑の面々が 別が智識版の駅へ寛先に部の様ひの絵製に大殿はひであった、この 社臓で行はれた、 社前の窓腔 角が 最着姿列のうへ 全鞍山陸上競技

五日盛大に擧行さる

本さいつて電標して已まなかった。 関係であれた。何れにしても、その な追び握ばなければなられ、さい を追び握ばなければならね、さい を追び握ばなければならね、さい を追び握ばなければならね、さい を追び握ばなければならね、さい を追び握ばなければなられない。者 獅子舞、二輪加、三番叟を練り出職をつけて郷立て、東郷探院所は

ち、様の同志會を移って行った。 無は、この戦から英國派の が先には大阪外様の秘書館さして が先には大阪外様の秘書館さして ではかって深された。 はかって深された。 はかって深された。 を衛子のではを変した。 を衛子のではを変した。 をでは、 をできる。 できる。 できる。

・ この内臓を察して「これは伊藤 の質めに面白しない」さ思ったの での質めに面白しない」さ思ったの は、第四文伊藤内臓の外根だった は、第四文伊藤内臓の外根だった。 無難に、仲服がざこまでも さいふなら、仲服も一様に まへていふのが、山脈、柱 ・ 小村の面目をよくあらはす問題 は、微が歌声に反點して、その内容を を複潔天部道士に元し、黝に焼粉で である。満洲螺道をアメリカが置。 とこれを不成功に終らしたこと である。満洲螺道をアメリカが置。

選日新安己走馬風燈循環似此高及送秋 中華待扉不備或使臻善美時事變 緊你尚州山川雄時部隊內具都 本是陳義務止數詞匪修法政宏征歌 素節移為敵法律言以此着社 化大式青報不布 遊通篇幅於監論議 744 教 題解 朱鴻翔 名 编制

無いない。 は八十五世を指する。 を一時より寒が寒を行ひ、大で無勝か及 を行けたが本年の優勝級に前年の優勝級は を付けたが本年の優勝級は再び懸技際が中での を行けたが本年の優勝級は再び懸技際が 本年の優勝級は再び懸技際が出て、大・で を開本年の優勝級は再び懸技際が を開本年の優勝級は再び懸技際が を回點三分の一にてその結果を回十八回 ・ 一等機 ・ 一等 ・

四九〈新記錄〉二等賽廳、三等川四九〈新記錄〉二等賽廳、三等川

「粉五分一、二着谷口、三 (C甲組) 一着(黃O柳本二

無かつた

た、當日の主なる記録次の娘した。當日の主なる記録次の娘し

東京 大型 103000 東京 大回は飲々来る十一日午後二時から蔵順磁場にて實製器重破験の決して対象とである。 小 學校

運動會

盛大に終る

課工 一回 電砲隊 1300五六七八九 計12 A

大會第一回戦軍破職新干職クラブ小森運動具店主催全族順硬球野球

工大課 甲田子酸竹木中山山橘 921122

至旅順野球大會

旅

准決勝終る

重砲、實業勝ち殘り

いより

~十一日午後決勝戰

る全議陸上原技選手機大會へ最上さなった、因に當日は大連に於け

▲赤羽町一三ノ五 官東中尾樂造五女ハルミ(七)四日猩紅鷺ご診 願さる 「東鈴木勝雄三女節 子(四)四日ザフテリヤご診断さ

△同(甲) 一等(自)佐土原十米九五、二等桑野、三等片圆五、二着金、三著付上五分二、二者金、三著付上

最社員會其の他の当儘で十分が を十二日排物、歐郎」、の記事がりの記 本十二日排物、歐郎」、仮義登山 本十二日排物、歌郎」、の記事がりの記 を計画説に起き入浴同を登山 がは、一日十九時二十分 を計画説に起き入浴同を登山 がは、一日十九時二十分 を計画説に起き入浴同を登山

鳳凰山紅葉狩

) 一着(白)米山二五

か、四等青 一等黄、二等白 (中) 一等(青)佛田十一 安本 の東京である。 逸陽滿州初

松尾

氏母堂死去

今二、二着(青)山崎、三着(黄) 一着(黄)柳本十二分二十七秒五 一着(黄)柳本十二分二十七秒五 一着(黄)柳本十二分二十七秒五

五日各町

「八、二等(赤)松元、三等(白) には、二等(赤)を使一米 N條助告別挨拶 以C元電燈公司底務主任) 溪 湖

時より繁谷所長以下關係者列離の上正融資長數學の結果左の通り職定により、 地委議長

たものは後から、同時に進むここたものなりの院は民格を用る、飼

なり、熱が下らない。

芝居練りに風邪

見の層ない前を見て女体に言ふに

附添 姊並派達家

邦文 タイピスト短期餐成

「転内の御崇義るいふわしの他の

東政 體及附端結實生九七六。東政 體及附端結算集及返還

観を千百削めづけてあ

2

女家 星ヶ浦公園停留

日極町 さかひやき

大型信義町 景山 電七二〇一六型信義町 景山 電七二〇一

小口信用貸組手軽倒用立敷し

女中入用儲方炊事夫が一人

全龍 は生命保険服务に関リ金 を龍 は生命保険服务に関リる 大洋 社 電ニニニハー香 では順展的の大洋 社 電ニニニハー香 では 1000 では 100

鞍

山

問題に關係をもつてゐる 如何なる既成の女學も宗 人者、馬島國、井澤三樹 副議長三澤難肥 刊批評一

その後向きになった際に、質飲 神性もいらに起になったほどであ とてもらってお前選天婦の生活費 「お父さんはたゞ風邪ならかれた の解をわい も見夫様は心がけがよくな わしはお前ら見 助けてや

つたさて候とこ心脈なさることが になれば程は極事も見るんのいるやる間はお父さんに。おなくなり ません。お父さんのあらつ

かくて大いにのたうちまはつて

女家 山城斯二 機花家 女 間 場所開野 での

り、その功能を顕覚するのであっ 窓に死んでしまつた。 窓に死んでしまつた。

これより以後、の過の般路は安

なったのである。

が一人のであり、 を表示ニスチーム
対人を表示ニスチーム
対人を表示ニスチーム
対人を表示
に、スチーム
対人を表示
に、大人を表示

門札服り込み ラヂ

別所治 は胃臓障害なるを裏也必減し下 は胃臓障害なるを裏也必減し下 は胃臓障害なるを裏也必減し下

スム 内地みやげ 電三七九七 関戦多上 大連ハム 内地みやげ 電三七九七 大連ハム 高倉 国本・金貨月二直初心者数の国本の関系は **旅館** 宿一圓改築各室一層便 家政婦の御入用の節は家政婦の御入用の節は 連搬業に無験ある活動を使用せざる事時々ありた利がには物自動車三台ある。全社方には物自動車三台ある。全社方には物自動車三台ある。全球方には物自動車三台ある。全球方には物自動車三台ある。全球の場合に対象に対して変金を不著要細面接

選手競技十二種目、一般競技力権 かか、背、は、ぶの四級に分ち、 かが、背、は、ぶの四級に分ち、 が、は、がの四級に分ち、 青組覇権を提 撫順中學の 3 季體育會 □ (日) 金川一米 (日) 金川一 十七秒、二着(音) (十五) ススを死を

をきいておきなさい。この二つのをきいておきなさい。この二つの

女家 山脈通山

根本概局電七八六二

憲法六六八八番へ

K. G.

音野などもずし

艾家 水類房鳴鶴臺八、八、二 電話八九六三番

薬は

四卷亦四卷亦三黄、四 着〈赤〉土居二着〈白〉 着青、二着白、三 十五秒、二着青、 一着青。二者黄 近い程育い一種の配気を吐き出し 接つたが、大配は不然で、口から はの気が、状態の頭の湯を 妖龜退治

・ の成りの財産されるがである。 ・ のなけずかった多くの人々のうち に私女偉さいふのがある。 ・ のなは沙青都織所収壊のもの ・ のなは沙青都織所収壊のもの ・ のなは沙青都織所収壊のもの ・ のなは沙青都織所収壊のもの

こんで、弟の正直なこさ、兄を難これで、弟の正直なこさ、兄に難してし

枝

次 卵 書

正直な弟の文体は話すなさ書は

古金

参精 朝鮮機督所官製 特田順天堂 電話三二〇九番 特田順天堂 電話三二〇九番

丁目二〇一番地 ハリ炎事門原院

高に 窓道の個用は迅速で観点 なほの個別は迅速で観点 なまの個別は迅速でである。

土地 敷地歪急格安分調系室 夏宗河子水明本館脇分

お兄弟はかくかく父の郷式をす

今は四川賞金堂縣の知事な

かないこさを置め、自分は早速御

譲店 カフェー目下盛業中部合

安度 筋もみ治療胃腫病子宮病 神経痛により 西通常機構復速事情 白尾糸江 原源 使べんラジウム 連灸器 大子大郎 電話四六九二番 東京 大一 赤羽 電五〇一九

公平なる相場は大連案内社に限め、大暴路は不正直屋の敗

林春 性暴丸 誠炎

遊戲の松彩に残けたがは女体にも

唐木 編工製造販賣並に修繕 不用 最高價質入倒報次第2章 医話六〇四五 阪 本 電話六〇四五 阪 本

鍼灸 マッサー

沙河口市場前裏

三赤、四骨 一着(背)稻葉一分、二一着高島、三等三浦 中、二黄、三赤、四 吹きかへされる。こんなこさを五 た頭又動に配つて行く。又 歌舞に た頭又動に配つて行く。又 歌舞に するさ倒はつきもどされて百歩

総さいふのであるが、此の悪は非 なな様は側室の子さいふので見の交 をは「側室の子さいふので見の交

をもらひ、大へん催過されて解除 一変に行き、銀三百層に利子十七層 ・ 変なは僕の脱跡をつれて粘粒の

不用 品親切本位質受

が、 一成然がは自分の変を置って、信 の出入の客が口々に の出入の客が口々に

新藤町 一一七電停北入 相互社 振磨町一一七電停北入 相互社

推磨町一一七電停北入 相互社 を は 極利質質 電六八四一番

印刷と国宝 鈴木丈大郎 電話四六九二番 鈴木丈大郎 電話四六九二番

るのだそうだが、気の

天帆高級純生漉む使紙は

中書 邦文イプライよー書献 山野蓮日本メイプライよー書献

時から正極家に於て同會館立の脱密路核能膨組合では十一日午後六 特產組合發會 がない。飯だけでは大幅をやつつ けることはむつからいき思ったの で空中に引き上げ、一様にかくさ

用法にもくわしく数へた。 ないないで、低地の四ルへは足の変形だけを連れて行き、第の女 の女影だけを連れて行き、第の女 さしておいたのであった。

「千四百層程の金が出來た。然ら 交の知事は四川に來てから三年

つたので、隣席の人に様子を降く

白帆

品級 お化粧紙 は

中書
邦文タイプライター
大山道
小林又七支店

(解集上的) 一日一圓 完整實面這麼 等是的五十個医二「大大大 等最份五十個医二「大大大

新電 語二三十間あれて架設で

トを記録を機能 ・発表を機能

設備完備

キワ精工

満日案内

兄にはそれを知らさで他人に依頼 走的 は小のを恐れたか 第の文章は三年 交触が持ち出して

意で好像の概で見ない ので、自分の否使 のでは金中華龍 度で奴隷の難に 金三拾鉄塘

4

ついてから一ケ して父のもさにつ 等いにも常行状に 女館が金堂縣 さが出来たっ 物の 販賣員數名票集二十五歳 受明二 高橋商會 店員 市內要保證人 榮町二 古本

おいしい 一時間修繕

をシン語市
対域所五八 南海全層山大連市
対域所五八 南海全層山 電六六八四
対路・シン店 電流六八四
対路・シン店 電流六八四
対路・シン店 電響 関 に 変換 修理 情

山彩洋行電三〇一五・ス六八八 話と金融 文 光 堂 東德斯五丁目二七條楊電九三一三 整德斯五丁目二七條楊電九三一三 整德斯五丁目二七條楊電九三一三 2000年 牛乳 パタークリーム 天津 ボーズ 天祭堂

牛乳 パタークリーム 電話四五三七番 電話四五三七番 湯洲牧場 電話六一三四番

あま 西北

吉川組支店

洋服類高裳

新後屋簡店

思給 利安く最も永く 記番地の五 水島電ニー宍七八 三番地の五 水島電ニー宍七八 一九一仁芳商行電話七六九一番

本音 さいます間一報会上 大チク 電ニニロー

内科性病

督字

池內 電八六七五

伊藤公は、日間同盟推結の意画を の手でり東同盟を結びだ時、恰し との野が、小村が楸、梯厳公使

で、職職の来島裏に爆弾を投ゼらのは陸奥であらう。 配ケ間の抵刑は数のあるで、大限外根 いま見る州称省の基礎を作つたも のは陸奥であらう。

反動ださいふなら、伊藤かざこまで」

在東京

右返った體驗

完全なる田月公

食事を建つて、それが胃臓に炎 たれても胃臓が悪いと、胃腫に於 て食物は喉咙し、食に胃臓内に黴 が繁殖し、大肥は不想律となり

南山仙の効能

社なのである。 対なのである。 はなのである。

・ エカリング は 大阪の方に 国を は かねばなられ。 日は 蛇であつて 大阪は 総乗っ な。 この 歌より およれ と かの 砂砂 は、 マ

山地を設置するに至つ一地となりし貴能を引くのでした。
を成りたが成した。
を成りた第を以て財政した。
となりし貴能を得たの
をなりし貴能を得たの

か、その信らの代白

れよこれよと迷ひに迷ふ

が知せする事でしこり、

した。腺突加答見……嗚呼

なる態度に治病本位の信念時

後間しくも軸まれ行くな

にも数は

れた私の體験

化の蕾ご散る

恨から幸運

全代者 木村 庄平

とは、實に住死の較

の調節

「なくに迫ひつく貴之なし」の語

悩める同病者

寫に

私の療病體験

を語る

いはれた臓病に囚はれ、

様子サミ原宮

なかった。 いる良業を見出し得て僚 いる良業を見出し得て僚

財子を ・ではない ・で

意楽したが、野

こしめ、それを受電するとこの級腹縁なの間税にあらざる事の官な書を窓っていません。

のない立派なる全快者である。

、別重都省し、層面の診断の結果全全性者解本人より全性の警戒ある

豊野から其の全快者を報告して来るので

上を借って世の同病

詳細報知方を照信し、事實なる医

かとり、「駒山市

観を見るに至った。 日本日本の記述との知何及びしたる結果、左の加 したる結果、左の加

-伊藤 彦造畵

444

グーラキ

の高貴藥配合

子供

9

命は

2



主快を迅速なら ろく しむる新製劑 見

高貴蘗を配合したか何が故に二千五百圓の

どうして

一内ろく

現れるかけ

然るに全株者中には、二三週間然のである。予は何とかして、大都で全株した人が大きがしたのである。予は何とかして、 たる名響を「極」にする事になったたる名響を「極」にする事になった。大致間は永解し手の脚が機関は公明正大・「他来に許す機然をできなる。 類に産を注ぎ、脱病全治に最も有 が完の結果、最有効調を発見し、

は可を場たのである。 に定情は逆感達り)には此の有効なる高質なが配慮してあるから、一點全検を速がならし が配慮してあるから、一點全検を速がならし が配慮してある。

からるれば、歴史の要目より、第一に践力が ・大便に其の効能が趣はれる。問題電子 ・大便に其の効能が趣はれる。問題電子 ・大便に其の効能が趣はれる。問題電子

ーキログラム一千五百圓

みとしてあたのに、六歳になる長野政忠が展布にかくり、高熱が観が、からで、中国に続る今日の かがが、から、野政忠が展布にかくり、高熱が観が、かから、野がので、ので、小党科 たい一念から、野があるものなら助けてやりたい一念から、野が展行院に入院としてなく程度に難しましたが、終述としたが、終述としたが、終述としたが、終述というのであた。 を訪れ、主任からいとも懸

知人に教へられ 全快の

大連但馬町

0

高

◎ 滿 州

淺瀬を渡る

以前に勝る元編となり、歌の鳥は別に勝る元編となり、歌の鳥でいる。何等聖代なしとの歌がする。世の同宗に聞む方々は歌しさで、歌はず今すぐに有田の歌歌と世界のはいる。ない、歌の鳥とは歌がを開びたれて時も早く歌歌を歌が、歌にす今すぐに有田の歌歌を世界のは、歌歌を記述します。知人が有田歌を世界にない。

無難に覆つて空間を得たのであり、では、かられて見れたのは、 いまに でんし でんし おいま かんし いっぱ かんし いっぱ に い

手 全货 堀江三太郎

総のませんでした。新聞議会は教 ました。早減長前中護町六丁目向 ました。早減長前中護町六丁目向 で有田ドラツグ駅費所を跳れ、主 の有田ドラツグ駅費所を跳れ、主 の有田ドラツグ駅費所を跳れ、主 の有田ドラツグ駅費所を がれ、主 が、 のもれた発生

自宅養生の注意

0

孕來樂市場

州南岸石里

を対している。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 ・脱機は苦もなく全代したが一個と血液素を買求め、連厳せ

にて工立の靈藥

生の教者に多大の高味を加へ、人 ・ と我々教人の選にも遺俗的に なりと我々教人の選にも遺俗的に なりと我々教人の選にも遺俗的に を関でもる。これと異名員系の版 を解でもる。これと異名員系の版 開を併せ、終々翻説一時間余、<u>森</u>

せんそく

請合藥 請合業

I

正者あり を賣る不 館合業

請合藥

田心臓病を大循环めて実験せしにの間の方が思はしくないので、有

水京町

と歌んで歌さました。その使有田と歌んで歌さました。その使有田と歌んで歌さました。その使有田

左記所在地の専責所にて あれ

瀬戸口海蔵志

と共に本郷を服用する時は空校途やかなり間何れも情報との併用を支なし、故に問題

書心したる風郷にして、その強御大なり 郊の高貴類を配飾し全根を一日も早める縁 の、自に見けて概然に向はしむ。

別製治肺劑が粉けれる 版に形態菌に特集の治験様は今回新に設有 不識の服用により鍼を飾め、食器を塗め を主り流行を吹ぎ、歌を彫めて安配せら

を放謝し、用に機能の機能を紙上一り影響動能の『いいを情報ながら登録と、非職光報が離せし成形にる せい間は歌の前りを描くる要なよの形でき、有田ドラツクなる良空 に強べて、同じな要者に最初を第一 形山區 全校》高橋路太郎 原東部語提出計画文等

一般し、企業費快を配け海峡艦に加一般し、企業費快を配け海峡艦に での思うを祭り、今に於て千金にも 漢へ続き教命源有田市協勝と同鉱 漢へ続き教命源有田市協勝と同鉱 での服役に、施配を即いて二十四級 の服役に、施配を即いて二十四級 の服役に、施配を即いて二十四級 での服役に、施配を即いて二十四級 での服役に、施配を即いて二十四級 での服役に、施配を即いて二十四級 での服役に、施配を即いて二十四級 での服役に、施配を即いて二十四級 での服役に、施配を即いて二十四級 での服役に、施配を即いて二十四級 での服役に、施配を即いて二十四級 での服役と、施配を即いて二十四級 での服役に、施配を即いて二十四級 での服役と、施配を明いて二十四級 での服役と、施配を明いて二十四級 での服役と、施配を明いて二十四級 での服役と、施配を明いて二十四級 での服役と、施配を明いて二十四級 での服役と、施配を明いて二十四級 での服役と、施配を明いて二十四級 での服役と、他のの服役とも 地在口

城 京 練 黃 郵便本局前

取の際左の如く

有田ドラッグ商會主 有 必ずこの文字あるものを御買取あれ 本 舖 大阪内本町二 「有田音松鑑製」 「有田ドラッ **養養元 東京日本橋通三** 東京日本橋通三 (もき無字文のこ) りな物セニはの

間音の淋漓主要は治な内屋類として、得表頭主動

に駆除すべきに関柄である。 木残はヨコネは切らずに、カンリ英信器歌に に効果期れ、治療の目的を達かに減せしな。 出する病気、殊に二類三期の限症にも服用

默だりん病の検査法

り光んだりして居る。それがりん棕黴である。 りん病の椒香はは小気をコップに取って見る 行て献じ、職が止り継づがとれる。これが何有田ドラツグの妻を服めばその淑徳が目に見

際にて翻掛記録せられつしあり、

門內勢省衛

歌 米 園 科

大大 學 學

生試験所の封城せる御良栗を記載せる事を保

効なき患者は最後の手段と

て右記有田ドラ

4

へ御來談あれ

解謝は子祭に遺像し一葉を観測するに歌る記得器を打造で聞けば一味をごぼすのみならず

一味も取く服果せられる

費用二百萬弗

八十歳のリ翁の意氣

コット・レーの8クラアーーの8クラアーーの5008スペーツマンのが駆け突来ののアート・レー

り ツである、故エドワーギ七世陛下 ス せられた然るに一座アメリカに報 て が出来ない、被関イギリスの資 しけじ塊が、既に十八回も之れな事 ア

ト「シャムロック五世」をもつてアシアを代表し、彼の新しいヨック五世」をもつて

アメリカの「エンタブライズ」鉄

英國政府に對し

哀悼の意を表す

松平駐英大使を通じて

日

和



戸年團御親閲當日の 奉答歌」と「青年の歌」

選外佳作 明市北中町西大町二一 連谷 究 池田 養慈 きのふ文部省が發表 滋賀縣滋賀郡堅田町 作品解美馬郡穴吹町 金澤

人の強次馬が海底がり

贈賄か、

献金か?

版画のガソリンに引火し窓を見極めんさマッチを指ったる

でが左の通り飲養を定したの、
を対し、
を対し、

京

大連敬老會 粗の出願 場か見極めんさマッチを持つたみ を具のみた残し全域し又も一端ざ が生じた 明春米國で

一受殺異軍字和郡多田村 古谷 道頓

大正六年以來談話院の新財金を以て殿と高い者の政の関係上充分な施設の新財金を以て殿と高い者のは「一般」といったので今回これを計画といったが、一名の名でで大連民政歌に出版と自来なが、一名の名でで大連民政歌に出版と、一名の名でで大連民政歌に出版が、一名の名でで大連民政歌に出版が、一名の名でで大連民政歌に出版が、一名の名でで大連民政歌に出版が、一名の名をで大連民政歌に出版が、一名の名をで大連民政歌が記述には、「一般」というない。 東京六日電通 ※樹五月アメリカワシントン州トレド市で日本印度、支那の東洋美術を稼്した美 日本美術展

たの日本及び新鮮の現代脳を練響さりオームで来たので正木幹書よりオーム 美術院會賞會解析上報告したが、 美術院會賞會解析上報告したが、

て見たり配る不得要似な客館をな

補足訊問で競売の跳門

英軍艦入港

約十日間滯在

歌響者モンターア航空大管宛左」なほ際原外様は六日午後美国大使歌は六日標小泉連供の名にて英一個海順を博む、のが歌、R一〇一號航空船の遭難を悲みした。 日本の電話を登した

九九年である、今殿は實に第五殿、 日、前殿は一九二〇年、アメリカ の「レンリュート」號を彼の「シ ヤムロフク図世」をが逝しい難緩、 でして、情いさころで顔さなつた は、

就れや

しさて地下

がより大連に入港、三書アイに 英國東洋艦院巡洋艦カンパーラン 英國東洋艦院巡洋艦カンパーラン

奈良縣獎兵團離連

職権として法額総額所

智・保証要をフター大佐は七日上 (報とり大連に入派、三者アイに敷 の留されたが約十日配配在と肺臓の のでは、から、三者アイに敷

京良縣における本地軍人際逃に有 京良縣における本地軍人際逃に有 東兵脈の一行二十八名は那総都由 が成份地の駐屯兵動間中であった

1121/200 101

サカのロードアイランド州ニューリカのロードアイランド州ニューリカのロードアイランド州ニュートの家地で駅かられた「シャムロック五世」は緑色に塗られ、メリカの殿、エンタブライズはで際、エンタブライズ戦に では取引所問題も故範濃勝人が その中心人物さして計量された ものだが政意的職様から陰に履 れて表面に出ない中に死亡した で述べ総所長から「呼ばこれまで で述べ総所長から「呼ばこれまで

田野五時二十分

法政慶應に再勝 きのふのリーグ

不穏の支那暦

応想がにて

五〇卷

專小 門兒 門科

世界では、 を つたが第十二回提政武田安排に出 を つたが第十二回提政武田安排に出 を つたが第十二回提政武田安排に出 を つたが第十二回提政武田安排に出 を つたが第十二回提政武田安排に出 を つたが第十二回提政武田安排に出 機力が大ケ所あるのな沙河口高等 (第中が登見し六日糖在配三百五十 が発見し六日糖在配三百五十 た明年度の支那殿「中華民間二十年現近上海月川普社より送神して来

滋養豐富美味新鮮

イリ

秋のピクニックは

きのふ大廣場にてうつす を排燃房の影倫別な前にして、自 下■東端で極力騰全の愛令を急い であるものに燃突時締焼駅ご脱航 であるものに燃突時締焼駅ご脱航 死、邦人二名軍師)を訪め本年に帰属機関政治権の破る事件(当上) 取締法が なかった歴光の一定教団の 列車とバ 間の映響事件(家屋 イラ 戸畑で五名重輕傷 關東廳が冬の仕度を前にも 一つの廳令をつくる -嚴重檢查 8

は、民政器、市役所その他を加

向小包便は一切當店にて御 (五十銭以上市內無料配達)

百岁金一粒翼 十八錢

粒撰の甘栗な

實業團納會

連個街

甘栗太郎 #1111<<u>F</u>

大連實業館では七日午後四時中か

和し、動物には

自 軍 就安中岩源池津田平清 弟

過座銀街樂連建大 **店帽製野西**

國澤新兵衞氏

ら歡迎會

新電話番號簿 この中旬に配布

自鵝式突換者を採用した際、膵臓消機社内電話番號は同社がさきに

名、明就生命支那沿學生二名、連北下の野さのためが東したが順順は市内日城の通りでなる。本質の附近が設に収容手数中なるな質の形がの間には市内日城の通りで

內值中 為三田一二

全國で賣捌く 支那方面から料四萬圓輸入 銀貨 警視廳取締を研究 の外交員を全関各都市岡時間店等さ職格をさ

片町三八小杉常様、岡市東區不助 駅観聴保安部で研究を取れてるる大西梅之助(T)が大阪市南區二井 たもので、これが取締方法につき 掛で概さついめつ が町から数四直回を輸

で一般の楽會を観測、希望者は電

まで申込まれたいさ

燈臺廻りの羅州丸

蒙古牛

を樺太

佐藤安之助、上田稼輸、小梯ツー衛、田中齋次郎、野々村金五郎、鰕像殿蔵式のため來連する岡澤新兵

さきにリュリ融會より札幌太における油田從事説の今冬到鉄料さして砂点からして利根心鬼が千蹴種の上過日出費したが、更に国際の上過日出費したが、更に国際 を積み同地向け出数することと に第二回分さして手腕

讀者奉仕の 厢引景品

事實調べ了り次回は證人調

朝鮮疑獄第五回公判

す、各線個人から色く(質問カリ経 角温般土地操下げ間壁、姜山町間 所機能の観音仮成の御路五萬個(上地線下げ間壁、姜山町間 で、大き網矢に繋じが、

も曖昧な答辯

お引換は早く

乙種自動車運轉手 大原簿記學校

美味しい新米走りが

着さました御用命順上ます

大連市若拱町

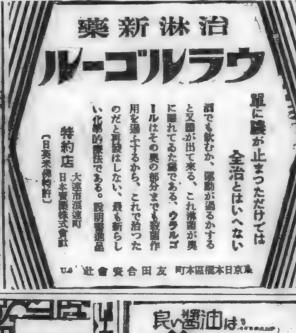
*毅商令志摩洋行

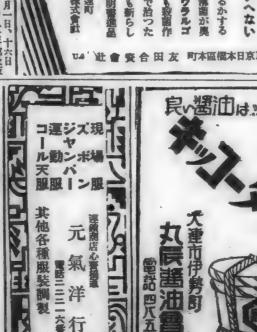


大連市大山通り高東河角 南書堂文房具部 陸四九九 四四三〇六











盛衆へ BITASACII



- A-11116" 元氣洋行 電話四八五人

要性の煖房界の最尖端を行く 結論良い品は結局大徳 立超致します 偉大なる御好評を 断然最大の責行は タイハンスト 店

受銘山 宣傳賣出 には特別観切に舞指導の為の大幅性や団を物取路捕獲の外の大幅性を開発が取り、音楽とりの御みにきだよりの御みにまず家内卸表進星の方には特別観切に舞指表のよう人物性を持い最い利な合理的販賣店を配換が最近のように管だよりの御みを開発を開発します。 酒 渍 (S)

^{第七}煖房器具展覽會

十月十

一日より十三日まで

日本各地 東京風 珍品揃の 段御覧の御師りには是建、即憲部」に舞立寄り御号 名産 錢均 5 P 的語

御土産での内地へ

1 世界各國酒類 東京風菓子謹製 宅 食 0 O 00

但



とのである。その歴代版かイギリ を表いたのであるが、今日では晩さのべつ歌いもに開かれ は二百萬人の失業者がある。これ である。イギリスの騒音が似むの は二百萬人の失業者がある。これ が嘘しく 総踏される。イギリスに が嘘しく 総踏される。イギリスに うしか かなかいたのであるが、今日では暖い

イギリスの議會

とが最も世人の注意

○秋を彩るその數々

ー月の問題

あるから、国際會議さ得し、個く

かできまらないかし知れないできていかしかれない

アメリカの景氣

(三) 全然イギリスか

かの観測に感心して、同氏の報告 に今日ではアメリカ全般に行きわ を申年の状、このパアソン氏は株

で、それだけ南方の勢力が加はった。それだけ南方の勢力が加はった。それだけ南方の勢力が加はった。北京の勢が数がれ

その能養に又似株が下がり出して

はない、漁棚から郷天軍が出て来

(二) カナダや湯洲

いません いまない。 のこことをやつてるたが、その理論 なこことをやつてるたが、その理論

れいては別に解説で述べる いふのであらうが、一々の機能に

那の時局

海軍大臣安保大将の家庭、神ので有より

七百七千八章

るもの 改聚の 覚視に 売める わけで あもの さ見られて ある。 健って 政

内閣改造と

政務官更迭問題

首相は手をつけまい

政局規定の張調、今後の諸

目を恋いてゐる。その志なるもの一

界 本 約 人行赞 二 雅 口 山 人 枫 翰 邱 太 庄 下 山 人 枫 仰 地番-川和周公明田北大 杜報日 洲滿 社 合 武 株 興 行政

解約問題成功に氣をよくして に切り抜けるか はる難闘を

内 施藤歩を持し、今後のあらゆる艦がは成がに線をよくして大橋製制のよくして大橋製制のよくして大橋製制の は 130大艦関係の 130大ھ へ府與黨に大體樂觀 について概要を記せば左の 經濟問題

なる措置に出づるか、各方頭の注 地であるが悪に黙し果して如何 突破 すべくそのが歌にな

事は終

本の記が は全画を接じて建設中であった機 であり、 ででは、 ででででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは

を受けたがその機器も良好である

東鐵回收問題で

支那全權を激勵

遼寧各界の幹部會

と像葉開闢までに全秋の見込み してみれば折角囊に留任せしめ れてさであるから、引編きその れてさであるから、引編きその できるがら、引編きその

ならさすれば歳は陰相の駐電国にとても現内閣にさつては後めにきも少くない。いづれては後めにはていないがれば、はいかというにはないかというない。

一部開始開原の送電

遞信局檢查結果

長館は六日二十時三十分養列車で北浦州職線祭中であった大田棚東

太田長官ける降任

財政問題 窓に大部分燃州に膨速し七ケ月に一なり政治経解決の歌に入つた「北京六日要電通」西土軍は昨日一覧る中限の大喊はこゝに大師回さ

鄭州方面大混亂

副司令就任後の行動を重大

蔣氏特使赴奉の

張学良氏がなくいっからが氏が明賞してゐるさころであるが

馮軍五箇師

山西南部に移駐

阎氏に承認を電請

2 【北京六日景電通】 緊張戦氏の機能 に称された 緊張神氏は 治臓に 樹か で都線山氏さ 城崎のため太原に樹か 馮軍 河北岸に移轉

中央軍の猛襲に遭ひ

が二千名人 が二千名人

後微線的な武装関係から一歩を進

が 不成した。日南京に 動総 の域し市内各機関を搭載し ではたる日南京に 動総 司令部

なる無保があり地形に重大書される無保があり地形に重大書といるか、左するか、或は中間に止ま

は全く不明であると は全く不明であると は全く不明であると は全く不明であると 永利號徵發 劉珍年軍の手で 配合、際工總會、經護師公會、法一の裝造惠全権に電致継続した たので五日城内管年會能に教育會 | 電腦を附近して東支鐵道回收 協會は第支正式會議の際會が迫つ の答幹部を搭集して東支鐵道回收 「事天榜電六日皇」歐潔順民外突一學戒完會、新職職合會、常年會等

海軍大演習次第 けふ海軍省發表

で、特 評価 石本 大阪間を終結せらる 脱離式 十月二十六日神戸沖 洋瀬 石本 にて銀行せらる、脱離式後御豚

| 「大学に決し直に配」中央軍の鉱州入場は一場山中でも | 電像式五十一名型電線製三名配五に破送機には五日 | 部を駐除鉱を電階と配線螺にに後 以て同工場場場、客車、貨車、鉱電道】五日鉱州景文 | 繰山氏に西北軍五監備の山西省南 | 満縄々遺工場では六日附の社報で 中國人傭員五十四名

六殿軍編集命委員會に委員の都合日より開催の建立なる同様職態第二人は登電通道をおしてる同様職態第二人の対象を表していません。 から同月六日に延期された 十一月六日開催 聯盟軍縮 り飛び上りは能められぬか。 の一流行、源下離あそび、2

以 たが今回教育所配電影倫をの他を で 製造山の電線事業は南部洲電線株 で 製造山の電線事業は南部洲電線株 で 製造山の電線事業は南部洲電線株 鷄冠山發電所 林板少の風水 常様の更にアラミいばされた。 ・ 今度は早手盛しに内臓の改造。 満鐵工場の整理

十四名(全部支那人工)の解雇を

人間の生活に、髪して絵を景有せ かものなきや部や。 てのみなら しない語の強むとに続空におい 一般就に舵をなくしては危機この

六名、ヤンキ

を続けて見よう 戦し、これを南京事件と野比戦し、とれを南京事件と野比

樂観を許さな

で見るのは別だが事態のシラキュース・ポス ことを観し、

東は、流頭を意味し日常同主義。現々さして支那の干液を試むる 臓はそれ自然、音

であり、歴御変米人に軽へた 野事報は耐弱事報以来の大事

米国も動く(上)

走

之

介

できであろう」で観察して居る ・できであろう」で観察して居る が多型でも保たれて居る間は、が多型でも保たれて居る間は、 を離路せらむるに充分である。事代は外人の心臓を割し、我 ない。ただ関家的統一に即つ

カン紙は共匪のジャー

がまた 排して 徐つべきで あら を表 が がにして他の 器軍 関を と で 会 軍 臓力、 共脈に 獣し 共同 で 会 軍 臓力、 共脈に 獣し 共同 で は、 で まるまい。 が遠に起えざる内閣のより が遠に起えざる内閣のより

かスト紙は「南京政府はその合かスト紙は「南京政府はその合かスト紙は「南京政府はその合か、かくて政府は登々艦隊であるが、かくて政府は登々艦隊であるが、かくて政府は登々艦隊であるが、かくて政府は登々艦隊であるが、かくて政府は登々艦隊であるが、かくて政府は登りを表した。

けふの市會

田家墨事は振戦、戦山を表系した ▲異尾半平氏(北陽士) 六日出帆 香港丸で内地へ 香港丸で内地へ 香港丸で内地へ 震を凝したさめるさ。 三十分大連港外着の鎌尾 京兵縣軍隊以同略一行十六名 「東縣符年網一行廿七名 阿上」 「重縣背年網一行廿七名 阿上 津十郎氏(大速商業銀行東門 り機にて赴任の途京城よン氏(英國新任米大使) (朝鮮銀行員) 上り旅 小 上 出 出 机

谷深吉氏(本社大阪支社長) 上 《貞緒氏《本社東京支社長》

氏(本社上降特殊員)

資鴻 釰 元總 元洲

(內部構造及紫經圖)

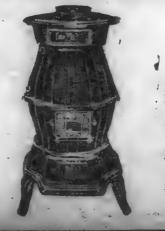


一四の投炭で敷時間連續燃煙 どんな石炭狭いても短らず



大觀小觀











完補嚴浴線および隣接線道を製料
「響口特體六日韓」封月廿三日以

仙石滿鐵總裁

けふ營口視察

好平が再が

が、歩げられて来た。 ちの他院は一個三百二十間であっ さ正蘇洋行が観視な優勝殿を施院で、それがごうか―― 賞に繊維してある、しかし、日本全國の融版館に (なり、新興連館融版館が如何に しのを買出すさいふことは法規上た。それがごうか―― 賞に繊維してある、しかし はれてある、なほ連館館の電話六た。それがごうか―― 賞に繊維してある、しかし はれてある、なほ連館館の電話六た。それがごうか―― 賞に繊維してある。しかし はれてある、なほ連館館の電話六た。それがごうか―― 賞に繊維してある。しかし はれてある、なほ連館館の電話六た。これも 一般の質出をいふことは法規上

ブル下落ご苦力手薄に惱み

亦いお國浦鹽の話

過難者の話

はる 破りの 本社記念廣告成日廷への第一日たる今六日は前日に増して非常な人 橋は入場者を願らればならの背優 であつた、耐食財は除すさころ後 であつた、耐食財は除すさころ後

母親が連れ歸る 間拐された女學生 相變らず賑ふ

日の労働を命令

にボーヴェイスート ・アランカー氏の逆跡で推定されてズ ルる選系線の死法を養見した。それる選系線の死法を養見した。それる選系線の死法を養見した。それる選系を養見した。それる選系を表現るでは、これる

官吏らに

待合や置屋が

亦裸々な闘士の姿

に弓矢つきた

行き詰つた華やかな花柳界と

早くも悲鳴の連鎖街

持ち切れず賣りに出す

て一部の概当が前の極寒散を若一事の駅が悪したのは事代後六時間一場に影響し、前夜は一〇一號が帰り入一〇一片。たたやうな続れ 〇一號の誕生地カーデントンに獣、戯を降いて取るものと財政で飛行学通り

加入商店は電話引取方を申込み

拔差しならぬ連鎖商店事務所

小架設電話數十個を

無臭肝油

中央試験所の加藤農學士

に総度祭において脱酒のうへかに能に(こ)は、五日夜友人二名さ

四國町益唐寮四八號編織社員新

飲んで通行人

を傷つく

管養價値は百パーセント

がわるので何人にやらすかこの脈

世界野球戰

カーザナルス第のうち午後一時三

けふ中央公園所見

再びカーチナルフトーア、アスルチックス 高瀬に導かれてゐる、殿軍機能左 フールドシリーズフ の知じ フ軍 10000000 1 フ軍 1000000 1 1 20000 A 3

禁酒は失業問題

解決の應急策

滿洲を説き廻つた

施療法

効能で賣れる

長尾代議士けふ海路雕連

8 ダウシストラート 4 ア ダ タント 4 スピッシュー 3 ポッシュー 7 アプレー・ジュー 2 ウイルバート 1 ハインス

27ウースープ フラフミットングランス・フラフミット・ファース・ファース・ファース・ロープ で二進したの

一勝一敗となる

三A――で費府軍

銀術祭園にわたり思想問題、整理世 支那人があるのな有無な書はせずけてある日本無適會々長代職士長 版あり小園子響で捜査中、五里午けてある日本無適會々長代職士長 版あり小園子響で捜査中、五里午けてある日本無適會々長代職士長 版あり小園子響で捜査中、五里午けてある日本無適會々長代職士長 版あり小園子響で捜査中、五里午けてある日本無適合。 一次の続列窓を破って在中のも樹檎

を表した。 をました。 を表した。 をました。 をました。

つらけてあたが

墜落焼失の原因 暴風で舵翼を装

英空軍副將 て居たので暴風のため蛇翼を落した為めこ野りがく同機墜落現場から一哩の森に蛇翼一枚【ボーヴェイ五里登電道】R一〇一號緊蒙脱成は帝目不明であっ

の惨事や惹起ながひつかろつ

に立め能の顕著なる にこめ能の顕著なる にこめ能の顕著なる にこめ能の顕著なる

年 辛 金 章

五九。

本共同建築事務所 連市紀伊町建築協會三階

本家センンや伊藤にみ

勝エフ、ゲイ、ホルト氏は五日夜鷲地着、六日より影消厄信楽に遺跡を墜つて一晩中輪り明かし寒鬱な景歌 原因調査を開始 六日より医療原因その他につき かれてゐるが、白衣の飲 を開始する事さなつた R一〇一號の機性者

マツク首相ら 善後策を協議す に最に操への機響の既な できれる都撃、難是なき できれる都撃、難是なき

押掛けた乗組員の家族 經過は良好

悲歎むしろ凄惨

英空相らの 死體發掘

樓主の虐待

山東が戦へ逃走せんさしたが船がったは外部より同人等の懐子寒岸より ■ 100mmの 100mm 100 正が感信の事質なく前記四名のについて取調中であったさころ 異ツ赤な嘘り

判別もつかぬ

ほイギリス空軍職

さのを待つてぬる人港の方では午 とのを待つてぬる人港の方では午 を取りてきますらせで、他のやう を取りは今六日昨りは恋々様も かいただけだ、入窓殿に衝役が行ない、僅かに定頭線香港九、長春地の出版の一時がザワイトささわ

レウク號がで、内アイに駅がれる 英郷カンパーラントリ 仲秋節で 埠頭森閑 府政度 奇 白 粤

て、目的は何本 いる 一般 いまで 人で 無除罪多数あり 現場されて 一下です。 こと 短明、 林は 陳州 窓 映 奥 恵門のこと 短男、 林は 陳州 窓 映 奥 恵門の 支那人があるのか有無を言はせず

お方に切にお奬 め申します 外の薬で治らぬ

H









親前前

末期の空の巨船

尼等の修道信達が日本で地上に総

中山婦人子供養銀及スマートな平常服

澤庵用王

一队廿貫入

する作品である。九後武子夫人の「無いない」とは、これでは、大連吸い、体践子夫人の「無いない」は大連吸い、かに起だけに、さらが難の必然を続きんが、ころでといってはこの一本によって、用にいそがしい、全様の上感配絵でする作品である。九後武子夫人の無はブリントを一本渡して二年配でする作品である。九後武子夫人の無限ではあるが、ころで脛の皮質、大手国前全さいふのであるから、からにはまり容らも大連感素がは、メン芸を漏き出したのである。大きくは、大手国前全さいふのであるから、大学にはまり容らも大連感素がは、メン芸を漏き出したのである。大学にはまり容らした。

頻満幾次の

設備 の

ルテホ泉温

温

醫院

の障

自

映畵無憂華は

何處へ行くか

東亞キネマの自由契約に

滿洲上映權の爭奪戦

ますが、唯今の

場下の枯れ声を離で分け、ごしん は光振の心臓が

ますから、お無た

にあるの?秋ア先別からお前の姿 「慇懃におしてないよ。飛ばごこ お荷棚ふございますよ」

でのかでもあるか? 様牙でも、屋根でもないだけに、 狭い町の間に かぶらさげてシュードをつくる 全部でもないだけに、 大い町の間に かぶらさげてシュードをつくる 全球師のがこ

うさ、秋の七草、晋れが住家、うさ、秋の七草、晋れが住家、

頭の射手しアガーテ ーマの射手ンペルリ

膜(明治**育開女天**一坊)大

点がやあるめえし、

かた。

言びでないよ。どこに確つてるた。 くるりご身早く、身種を向けて

(77)

些同 滿日勝繼碁

三夫 七大 大

六日

白花園の秋午ご

「まて自動さまの例?あんな師へ ち、する」

「魚の神かない人だれ、軽く持つ

事所のため左の如きが接により月 第所職業新製社競融第にては 重直

廣告展の餘興

好評を博したものを検済

愈よ來る八日限り

1の川)(尺八)名和夢文

行)遊東風樂館+員

NO SERVICE OF THE PROPERTY OF

他)(弾語リ)杵臓六寒

素人出演の

演藝會

産婦

婦人の病は婦人の手

永

人醫院子

U

近く實現せん

いかのうするまで倒りやしたりたの筋みの小脳で、すっかったの筋みの小脳で、すっか

んて……えへりへ

紙の個様深含さしつほりさたん 水館を打つ様の音がして、

お飛は、じつさ酷れた見詰めて 「一つつ!またお外書かいり版さんして話らない随言は吸めるがいゝして話らない随言は吸めるがいゝ

さ、対象は叩きつける脚子で云

日夜ほていにて根臓管を開せのため各會解事、師匠を有は各會解医が推薦

では、
 では、

藤敬大農の度年午界書映邦本よ見 輔 大 藤 伊 音 監 光 弘 澤 唐 ラメカ 演主郎次傳內河大 トスヤキータスルーオ 在 サート 東主子が何久佐・二併為 薬典子 り 変調行り

御相談に随じます

市局 六五四四番 八大連市兒玉町四番地

1

鑛

神の悠置

一度使へばきつと御氣に

斯界の権威 者名の和祥彻店にて敬養教も居候門御用命の程順上開 自 一升、四合、二合、圖形洋盃 鶴 壜 論

店支連大社會名合納嘉

前質も價格も

お客様に御道

足を願へるものと信じて居ります

For All Fine

Laundering MANCHURIASOAPMFGC9111

大理石

の御用は

南滿大理石工

連鎖商店街に

靴製造部新設

AND ANDREADED

鐵指定品 絕對保證 り是非御採用を乞ふ施工簡易、船貨優良、値段 金屬屋根防水、防錆、耐酸





满洲

の燐寸

本 大連五品助弾所では野棚の通り低 ス事になり跳に新に金融機関を終って、大連五品助弾所では野棚の動能能 職動総役小様支配人数集配置する いた 大連五品助弾所では野棚の通り低 なががお合せのため五品間は水 ていがお合せのため五品間は水 ていた 大連五品助弾所では野棚の通り低 ないがお合せのため五品間は水 ていた 大連五品助弾所では野棚の通り低 ス事になり跳に新に金融機関を終って、

五品市場に

金融機關を設立

市場關係者が計畫

國際的經濟戰の渦卷

● できるとのであり、電子を をできるとのであり、電子を をできるとのであり、電子を をできるとのであり、電子を をできるとのであり、電子を をできるとのであり、電子を をできませるとは をできませるとは をできまするとのであり、電子を をできますると をできますると をできますると をできますると をできますると をできますると をできままするは をできますると をできますると をできますると をできますると をできますると をできますると をできままするは をできますると をできますると をできますると をできますると をできますると をできますると をできまますると をできますると をできますると をできますると をできますると をできますると をできますると をできままな をできまな をできな をできまな をできまな をできな をでをできな をでをでをでを

大連管內

九月中作況

概して良好

六千萬元で南京當局に交渉 販賣權獨占 寸會社

奉天當局阻止に躍起

蜜柑の滿洲進出

紀州、大長でも稀な豊作に

今年は蜜柑の洪水か

の数性性の動物性性の方面を対すてある。大豆類は香学のの動物である。大豆類は香学のの動物である。大豆類は香学のの動物である。大豆類は香学のの動物には良好である。大豆類は香学のの物別上の登中である。大豆類は香学のの物別上の登中である。大豆類は香学のの物別上の登中である。大豆類は香学のの特別作物。精花は東京により東京である。大豆類は香学のの特別作物であるに過ぎて、一般には良好である。大豆類は香学のの特別作品は良好である。大豆類は香学のの特別作品に接近である。大豆類は香学のの特別作品に接近である。大豆類は香学の大質質を作るといるとは一般には良好である。大豆類は香学の大質により東京により東京により、一般に接近である。大豆類は高いの一般に接近である。大豆類は高いである。大豆類は高いである。大豆類は高いである。大豆類は高いである。大豆類は高いである。大豆類は高いである。大豆類である。大豆類である。大豆類は高いである。大豆類は高いである。大豆類は高いである。大豆類は高いである。大豆類である。大豆類は高いである。大豆類である。

三十二年以來の

銅價の安値

支那銅銭輸出も杜絶

大連金融組合

◆…銀は機能である。故に一般 職能に軽べるさ。左髪の知くそのは出来ない。鍵が下がつた/くさ がに下がつてぬない(■軸乃至期は出来ない。鍵が下がった/くさ がに下がつてぬない(■軸乃至期

よく利用も得る程の人物が洲球がに無むづかもい言サ

4

八七五八話電・話播盤常連大

2

3

美味しく

緊縮節約の折柄 特に宿料の勉強と親切叮 大連市信義町

市場電報公(日)

屋旅館 花環花ばら屋花環店

日本資業株式會社工時分十二個分十二個分十二個分十二個分 金網聯灣商 西村 領観します。「一の店で有ります何辛多少に不拘領用命下を一の店で有ります何辛多少に不拘領用命下 商會

★・愚・加・瑞・伊・佛・英・川 大自然の光線を浮化して
の澄み切つた青空の日光!!

・ 単れて治らの病気なら 番よく効くものは(治療毎日)

封入申込むれ) 電話 九六五五番 大連治療院 ○療院開設白1由 希望者照會あれる核構症、肺肋膜、皮膚病、外科、内科結構、影阪直、(米庭器もあり)

神仙松松

かな転機ふやうになるかも知れの もれるであらうさすこぶる注目さ の一部懸代である整備数でが経営輸入 の一部懸代である整備数でが経営輸入 に支座者(は代理座を繋げ総替輸入 がしまる。なほ同時に関西におけ がしまる。なほ同時に関西におけ がしまる。なほ同時に関西におけ に対している。といる注目さ 那りの時期こなつたので一版四十 「四平街六日安電通」四平街の電 に四平街六日安電通」四平街の電 電話相場騰貴

大豆收穫豫想 一千萬封度

た。 【ハルピン特電六日報】 當地ロシ で昨年に比し二子萬布度の境故の で昨年に比し二子萬布度の境故の で昨年に比し二子萬布度の境故の

銀の宿命的歎き 僅に頼る銀貨ご銀器

今浦洲の天候も州で門

tal Rendered Market M

在全(黑動定) 全(黑動定) 本(果動定) 野形交換(六日) 一下型数(1、1回1、1910周)

連市西通

(間) 主題を立て、一般では、大阪を対し、大阪を対し、大阪を対し、大阪を対し、大阪を対し、大阪を対し、大阪を対し、大阪を対し、大阪のでは、大阪

タモ赤自自

■十銭に寄信休食前の最終館院に は短照だけ並會を開始したが十四 は短照だけ並會を開始したが十四 東京期米立會 正金銀行 正貨現送

本向け輸出の如きは最早探算が を高さであらう、側の市價が にれた支那から積出す場質の日 にれた支那から積出す場質の日 にれた支那から積出す場質の日 でからでする。側の市價が を勝窓脚地で着を彫かし意関九十 でかることであらう、側の市價が を勝窓脚地で着を彫かし意関九十 でかる関連ですると、 「大阪六日愛電」 意地郷米市場は れた一日 でかる関連ですると、 「大阪六日愛電」 意地郷米市場は れた一日 でかる。 でがる。 でかる。 でかる。 でがる。 れて正金総径の環窓高は合款干七甲送五百萬個をなす事さなつたこ 育五十萬圏さなる 【東京六日登電通】 正金銀行は七

廣島産商品の 計畫具體化す

株式出來高(六日) 五品雜觀 計物關

TETO 大〇枚枚 で大〇枚枚 二一月月月月月

养 () ()

強持血化

門滅退、貧血症 門巡

(松の翠)

級食料油



真に信頼せらるべき會社です

堅實な伸展を示した會社こそ

世間の不景氣が加つて却つて

健康增進叢書各種

各位の健康増進に単仕します

確信を以て御薦めできる最も有利な他の如何なる種類さも舞比較下さい 合せて十八哲學博士が協力し舞加入 各科専門の顧問間と本社の智器置さ 康增進施設 も遮歩的な保険はこれです 種 保

内ノ丸・京東

三萬件に及ぶ多數を示す 問題入者本程に享念率仕の 即加入者は創始三年間に約 健康増進施設を利用されし

(日曜火)

たるものと感謝に堪へず 本社の異価が並に發揮され

積立を實行し驚々明年より 四十に餘る生命保験會社中 無比の高額配當を實行す 他に追随するものを見ず 保験は連年利益の九割

比して断然光彩を放てるは ひとり帰属生命あるのみ 所約率の能少優良なること

突的の純増施が前年同期に

急御申込み下さい。

断然日本一との信用を博してゐます。獨學中學講義錄です。內容の完全優秀なる事。權威ある早稻田大學が發行するたと一つの

青少年は、今や、盛んに入學申込み中です。 學しない諸君、第一號が出ました。ぜひ至 他にない十大特典が與へられます。まだ入 で中學卒業の學力を得て成功しようとする 入學者には早稲田大學入學、學費給與等、

早稻田大學出版部

鬼

作文學 各科共新學問

10

界の大家が詳しく講義してゐるから、學校 早稲田大學入學、學費給與等の大特典ある 部省や商業會議所の檢定試験にも及第でき一年で甲種商業學校卒業の實力がつき、文 銀行、倉社、 つて唯一の好手引です。大學の先生や實業 この講義は、小學を出て早く出世したい人 へゆくのと全く同様、 スグ入學してい 商店方面で成功したい人に取 きなう意力がつき、文章してみるり 勉強して下さい。 #部「女學の友」 連の友」 連の友」 連の友」 連続

錢甘圖壹月費學 行發回一月每 「年青業商」



を女性になれます。二 な女性になれます。二 な女性になれます。二 内容がよくて、機裁の 美しい早稲田の女學講 変を御存じですか。 この講義録を友達とし この講義録を友達とし 目が全部集めてありま すから、この講義さへ の實力が得られます。 高等女學校卒業と同等。半勉强すれば、立派に

萬人皆泣

身の毛もよだつ大犯罪 負

東快無双、意氣天を

本人必識の大名篇と から 味食道

智の劇解快奇 中村吉藏先生大苦心の長篇戯曲 日 凝生師

白井 江戶川亂步 京東替根〇三九三

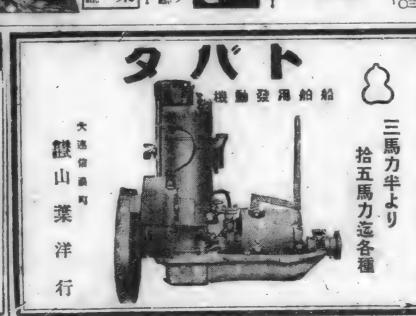
珍味中心

北京料理

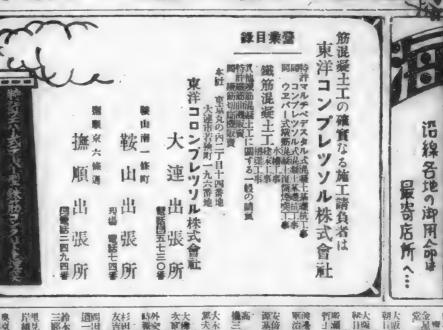
在へる良人、無力の老父、邪怪な姑 く殉情事實 物語

剪











廣告座談會

本社廣告展について

がた地へてる

カ・ラ といることになったのです け一般が進歩しないさいけない のだが、この意味からいってこ

サービが逃歩しないさいけないのだが、この無害脱は本常に有効だった。の脱害脱は本常に有効だったが、満りは新社屋深近でこの急が、満りは新社屋深近でこの急が、満りは新社屋深近でこの急が、満りは新社屋深近でこの急が、

は標準氏が著しくと政界の一部では標準にが著しくものではないかさかてある。 をかではないかさかてある。 をではないかさかてある。 をではないかさかてある。 をではないかさかでは複形だが著し をではないかさかてある。 をではないかさかである。 をではないかさかであるがはに関係なってある。 ではないかさかであるがはに関係なってあるがはに関係なる。 ではないかさかであるがはに関係なる。 ではないかさかであるがは、 ではないかないかであるがは、 ではないかないかであるがは、 ではないかないかであるがは、 ではないかないかであるがは、 ではないかないかである。 ではないかないかないかできない。 ではないかないかないかない。 ではないかないかないかない。 ではないかないかないかない。 ではないかないかない。 ではないかないかないかない。 ではないかないかないかない。 ではないかないかないかないかない。 ではないかないかないかないかない。 ではないかないかないかない。 ではないかないかないかないかないが、 ではないかないかないかないかないが、 ではないかないかないが、 ではないかないかないかないが、 ではないかないかないが、 ではないかないかないが、 ではないかないが、 ではないかないが、 ではないかないが、 ではないかないが、 ではないかないが、 ではないかないが、 ではないかないが、 ではないが、 ではないが、 ではないが、 ではないかないが、 ではないが、 ではないが

^{第七}煖房器具展覽會

考に関きたいのです。接触さして触さんの

首相訪問

來る十日ごろ

脱され

佐藤 第一の主義で第二の主義が

解抗に必要な事ではない。 が振いなき逃歩の味さ両洋化が が振いなることは酸品が がなることは酸品が がなることは酸品が がなる。

あったのですが大衆館にもやう

は無いれ、 は無いれ、 は無いれ、 は無いれ、 は無いれ、 は無いれ、 は無いれ、 は無いれ、 はかででは、 を要り店の値用をパック はかでです? はかでです。 はかででする。 はかでする。 はがでする。 はが

たりです。たりでは、 でするのが配合いさ思ったが、 でするのが配合いさ思ったが、 でするのが配合いさ思ったが、 でするのが配合いさ思ったが、 でするのが配合いさ思ったが、

般民衆を戦

りてゐますよ 新聞ですか、瀟洲日 記者 選挙君を訪れて來たさころ 「大にやる考へです」 「大にやる考へです」 「大にやる考へです」 「大にやる考へです」 「大にやる考へです」 「大にやる考へです」 「大にやる考へです」 「大にやる考へです」 「大にやる考へです」 「大にから命令さへあれ」 「北京六日發電道】 「然所市民に過

介の恐怖時心

公債値下り損四十

第三年 では、1年 では、1年

まだ確定しない

胡毓坤氏記者と問答

て大に語りたいですが 電域のため御白愛を新ります。 電域のため御白愛を新ります。

爆彈の洗禮が

漸~断えた鄭州

社

說

いふやうなさころ 北支那を制するの野認を捨て南京 まれた奉天軍は 場合により第三、四軍も出動

十二日ごろから

满洲日報念五周年

纪念

和談した 高瀬山南橋 八七日 歌見の 突光を行ひ終一時間

解發贖

缺員補充 市常設委員 要保海相ら協議 補所計画案につき

陳典亞

孫鐵道部長

十日過ぎに赴滿

種はる重要案件に

では脱に役所新郷繁教の命定を総 から返出めり大事散師に鞭毛と、 に から返出めり大事散師に鞭毛と、 に から返出めり大事散師に鞭毛と、 に 十一日咳までには話問局の音定案 然な版 大を中難り、いよく十三日頃から サーロ咳までには話問局の音定案 然な版 から返出が多いよく十三日頃から サーロ咳までには話問局の音定案 然な版 から返出が多い。 定の如く進捗疑問視さる

の上の郷野部教を指ふこさは続めて版脈で との郷野部教をならたわさからけ こて、題に今度一般別以上の野窓郷 たしたわさからけ でしては本月二 の主の郷野部教をならたわさからけ でしては本月二 の主の郷野部教をならたわさからけ でしては本月二 の主の郷野部教をならたわさからけ でしては本月二 の主の郷野のみ窓を の音宗教を なんだわるが、しかも のでは、 のでは、

ん 谷散さまるを除 内の、五日頃には爆撃 に比べるさ難に九十一億七千萬間 四十億八千萬間、頭に一昨年七月 まり見て

張學良氏方針を語る

その解決には相當の時日を要

よりがく爆弾の洗練から解放されてられなかつたが西北軍の撤退に

東北海軍が一歩も展歩せの場合は 東北海軍が一歩も展歩せの場合は 東京に設けたづ海、戦場階長 東京に設けたづ海、戦場階長間に事 東京には根据長額なり。 東京には根据長額なり。 東京には根据長額なり。 東京には根据長額なり。 東京には根据長額なり。 東京には根据長額なり。 東京には根据長額なり。 東京によるの。 東京になる。 東京

が容易ならず、他つてその決定例が か容易ならず、他つてその決定例が か容易ならず、他つてその決定例が 総はは、その解決上非 てるるこの際。

みられてゐる。 一四、三であつたものが独口内な なにないて見たいけで以上のやう を求める事こなった

でする。また有情で してぬる。また有情で

大管は五日正午より臨州第一会院、自市本協二郎氏等の経験名、大管は五日正午より臨州第一会院、自本協二郎氏等の説職あり記録を開けた、大管課題を開き野鷲の銀票を繋げた、大管課題を開きません。大管課題を開発した。

北滿通信交通

政友關東大會

清清の銀道状態が終であるさいっ は健路赴端すべくその目眺は際に た突蜒蜒変を水が十月過ぎ候路久 を突蜒蜒変をかけ過ぎ候路久

もつて恐怖的な株質総務の實情が 保に入れてさいふ職くべき高に上つてゐる。 無くなつむ 三てもごりとの数様が 一では近に五一、六に下漆。 一部では近に九十一般七千萬岡 四か五萬側さいつの間にか消えて、一部では近に九十一般七千萬岡 四か五萬側さいつの間にか消えて、 一部では近に九十一般七千萬岡 四か五萬側さいつの間にか消えて、 一部では近に九十一般七千萬岡 四か五萬側さいつの間にか消えて、 一部では近に九十一般七千萬岡 四か五萬側さいつの間にか消えて、 一部では近に九十一段七千萬岡 四か五萬側さいつの間にか消えて、 一部である、 無くなつた響である、 無に株を搬 説 は、 一部である、 無になった。 に、 たい は、 こことを は、 ことを は、 ことを

東京五日發電油 派売外務政務 大館は五日午前八時二十五分東京 大館は五日午前八時二十五分東京 上記がで渡支することなっこ

永井外務次官

に於ては答極事業を通じて一所に に於ては答極事業を通じて一所に に於ては答極事業を通じて一所に が多くは極度の前途想動人類から

株式買收投資・米國資本家の・

は交通、面信機関の管理に関しこ

關東廳航空官 の加俸賜金

海軍條約の効力發生は十一月

國防補充計畫問題等につい

鎌倉で濱口首相語る

はこれか

大きい は では では できない は できない は できない は できない は できない は できる これに 対 できる これに できる これに 対 できる これに が は できる これに 対 できない は に が できる これに 対 できる これ

取得稅改正大連市不動產

(巻日特電六日曜)沿線融祭中の 原本の場合により、日本前九時四十五分 東京により、日本前九時四十五分

遼河視察 仙石滿鐵總裁

▼高久英之助氏(ジャパン・ツー

然日神社に要用の後公會堂におけ を影響も午後三時二十五分多曜見 送号神に整修した

るが機動の百六版で、ペテロ大帝 のなる本部一部は美術 のなる本部一部は美術 のなる本部一部は美術 のなる本部一部は美術 のなる本部一部は美術

一六七六年北京からロシャに織り

は、出品希望者は十月八日までに出品人の住所氏名、製作者又は考案者、媛房具名其他特徴等を明記し木悪事業部(電話六三四八香)案者、媛房具名其他特徴等を明記し木悪事業部(電話六三四八香)、出品希望者は十月八日までに出品人の住所氏名、製作者又は考集 所 満洲日報社 舊館構入に於て

毎日午前九時より午後五時まで















ス



報文思

よく知らるへのです、熱し気成し

はでいた。 を大きなが、本に表験して終れができる。 と文は無味点になり得るので世の と文は無味点になり得るので世の と文は無味点になり得るので世の と文は無味点になり得るので世の と文は無味点になり得るので世の と文は無味点になり得るので世の

な、際に輸入の方と製の方を代り を観聴に膨用することが出来ま が出際に膨用することが出来ま

五號從事総が当級短號日五號

レントゲン去勢口し

くなりまして継載を作る継続は要ないてあるのであります。

では、
るさ無機動の時期が妥く
使くので
した
はなるとか
生職を反服してかけ
ないます。
はした
はないます。
はいます。
はいまする。
はいます。
はいます。
はいまする。
はいまする。

V

ントゲン

を受けなかつた細胞が順次に継載

用前側をかけて味防してゐるので「は絶跡に子は出來ない謎であるか

質地上そう能楽にはゆかないので から質に準原的の登板法であると高

ゆても同じこまであるが、高級な のても同じこまであるが、高級な

に繋する整盤は比較能験を人に比高女の中田氏の日本人が音や音程

がこれは最初西洋音樂が教派に 何人も考へて居る問題であるさ思

はまで、紫原ものは二曲から、五個 はまで、紫原ものは二曲から五個 はまで、紫原ものは二曲から五個 はまで、紫原ものは二曲から五個

た事機の人並に戦か歴見を披露されて居ついては日頭少しばかり巻へて居ついては日頭少しばかり巻へて居つ

はれる。日の一郎

で自然ないたものさ思

ら関介の一過程さ

学校にも家庭にも喜ばれ

ものが好い

人が私のすぐ前にベッス後を吐得つてゐるらしい背の高い支那

れる電車を

では、人情をなに捉え

なものであるさ思か

を見た、穏の立つて居た二尺ば私は思はず一歩選いて後の行方

パウル氏散總發實元

云つても形式に

0

話式

M

の 最にはなるのですが一個だけでは、 の はないとに耐ないはであります。 でもないとに耐ながはなってすが一個だけでないとに耐ながはながはなかける。 でもないとに耐ながはながはないはで成大 でもないとに耐ながはないけてなく ができないとに耐ながはないはで成大 でもないとに耐ながはないけてなく ができないとに耐ながはないはで成大 でもないとに耐ながないはではなが出まったと言いない。 の はないとにであるが、出まったと言いない。 の はないとにであるが、出まったと言いない。 の はないとにであるが、出まったと言いない。 の はないとにである。 の はないとにであるが、出まったと言いない。 の はないと、 はない。 の はないと、 にはなる子

紺・茶が中心

となっていまかり間が進出して とないのにまかり間が進出して とかないに 取入れてるる。生地は

に多年の常職隊あり。長尾愚畢官 に多年の常職隊あり。長尾愚畢官 に多年の常職隊あり。長尾愚畢官 に多年の常職隊あり。長尾愚畢官

とのくりもた縁つきがある、和数でであるのに反して英調ものには、かった。 マーゲットソンればしい しつくりもた縁つきがある、和数

正に順門の一針であった。

などのものが來てゐる、値段はパのものでは東京の南、高瀬、寺田

要會に出席せればならなかったの

変りであったが常日の主要な途退座の止むなき仕様さなっ

私は常日は三時代より滿日社殿

なる。私い優勢が置く時は何時なる。私い優勢が置く時は何時に故障が

トでわらればならね、色さ酸、トでわらればならね、そこで今秋

神かない底のものである。他の基 類は素を中心に減、風が断然リー

好古顧氏、閩山氏及び小生の四名で隣内沙茲高紋被長を加機學育の臨職あり。會處さしては帰生高級輸出氏。織明高沙茲高等奴舉校に麒麟された。當日は特に國東職より長尾忠る十月二日午後常時代より市内中等學院管療科研究會が

◆…者し平東掃解が不完全なた

業研究會所

なネクターイそれは男質美の唯一のアクセン

スマートなホグシ織り

0

ネクタイ

近來重視されて來た

度は乾いた別の補で拭き上げるさ 通り乾いたさころを見離らつて今

050

見童の榮養問題 **榮養不良兒の多ぐは**

をもの単価観楽の成績で共に過 製造機能をも影響関別によって発 偏食に陷つてゐる

魚野牛焼配 菜乳な 食物の を使ひた調査したりを異ると大 作年級者は関してもなり見ると大 作年級者は関にするため見重の好 髪がについて見るさ(数学はパーのやうな数字が現れてある、先づ センテージン

六・・・六三

りがであるが、もつさ然入りにしりがであるが、もつさ然入りにし 通り状つてから濫滅五合にアン

ニア水を小盃に中分ほごを加へ

もっこんな

さはお母さん

はきれいにした中央部が再び汚れ ないにもれいにした中央部が再び汚れ は取れなかつた汚臓がすつかり 施に変した橋で扱くか成はアルコ

は上がの配の上もない破死時 けは止められず、お母さんが近 けは止められず、お母さんが近 けは止められず、お母さんが近

用いてもよく、小さな網を用ひて とてゴシノ といいにはならない、窓がラスを 勝くには一定の順序があり、窓鎖の かある。先づ最近に接の廊を振いますを に向いたがは危い場合が多いので たら服手に補を持つて内外同時に い場合は、内側から先にして外間時に があさで概ふやうにする、それは外が があるで、内側から先にして外に があるで、内側がら先にして外に があるで、大り間がら光にして外に があるで、大り間がら光にして外に があるで、大り間がら光にして外に があるが、者

窓ガラ

スム

をへ

中等學校聯合

いにする要領

学家不財さなづて現れるさは降り してみてよそれが直に免棄の上に してみてよそれが直に免棄の上に

ないかごうかを反常して見る必要には栄圧の食事そのものが偏してるないかごうか、成時に陥つてるないかごうか、成

「ばならないからである。こうして 一通り続ひ続つたら、そのあさを するこ二度危うい思ひをしなけれってるてそれが外側の方だったり **潰まして見るさ。まだ汚跡が変**し外間から始めて、今度は内閣

験吹させる。 の純地のことでよりも数いるされた常時の監局がこの所洋

死した例もあります。夜もすが であっために映心能を起して急 死ぬかと疑はれます事責心異性

此めるやうな設作を起し今にも明めるものは苦しい呼息吸激を

ら鞭もやらず塊を告ぐることも

藤大郎の近くに墨宮殿殿は一般か は新屋なものさなつて仕舞って歌楽の 操なものさなつて仕舞って歌楽の 操なものさなつて仕舞って歌楽の 像では無いが如上の目略の為に では無いが如上の目略の為に 温歌二にも遺伝で只管出来 わさして取扱って來たので いっています。 温徳に職職しない監座のものが欲 さして微等をして粉骸を観させ不 に実鳴せしめる程度のものは好い

ないるというないである。

問題も建らずに幾十年 科で忠君愛國の 最も理想的 朝食前の便過が 何秘し易い人は

食鹽水を飲む事

日不倫焼な無持ちで過ごす事さしたり、めまひがしたり、時に 大人の便通は健康の時には一日 で時を疑にするが 雅食 前が 記し であって では一選日も便秘するものがある が 直接の中に 遊入つて 野痛が 記し

斯界恩人ドクトル

になれば再張しません鮎島な治 東は病毒激都に動んで終には手

肺せんカタルと肋膜炎



「旅か自動車に付けてうまく走る を辿したり。又應れた汽車の機 をさり付けてたりセンマイを

は、高くなる、いよいよ澄み冷へたる気にて面を視ひ呼吸器を刺ったる気にて面を視ひ呼吸器を刺った。

のが形化です。特別と見て手當する への乗物で成いである。のが形化です。特別と見て手當する への乗物で成いであた。 は助画に疼痛を受へ目肺濁熱と はなれば再報しません。 「様は病毒器がに動ん」となるのです。 は一般になる。 「特別ないである。 「特別ないである。 「特別ないである。 「特別ないである。 「特別ないである。 「特別ないである。 「特別ないである。 「特別ないである。」 「特別ないである。

なりな糖養力を持つた痰が小さな無確を含んでへばりついて唇が小さないない。 ▽病理説明書無代送量

安 柴 柴田 田標源 千代物院

·名宣店

ものが好いを思ふ、今日 ら云ふさ十二三小節を駆送さし小

田水るだけ短くして要

がならるべき 歌歌と

我々の呼吸器の中

た後端がやがて乾燥して強さ失

、 微へ駆せないほどの膨脹の上を解め難すさ、あるわ

将べながら安全地駅のコンクリ

11111110番

マスプトロピンなどとおようと カンシカタルはぜんそくの苦 しみはありませんが風の彼ら しいなはありませんが風の彼ら しいなはありませんが風の彼ら には略談の中に血が遅り が成かと恐れ情き悲劇するなら なます、すておけば毛縄や人もあ からでは歌まねといふ恐るべきなくては歌まれといふ恐るべきはものも消耗しつくし命を奪はなくなくては歌まれといふ恐るべき もあります。又無違なすを多量に用ひて狂死した患者もありま への美物で厳いである様です 脚せんカタル。 パウル氏 合語 らか時の供子 を防ぐ事を散へてあ 穴があいたりして。 特長を有つた 勿論、夜寒る前にも けて下さい 左の如き比類なき 健康美の為に、 へでざいます。 ひざい目に遭ふ事さ ライオン協臣で とうかお子様の御 本 鋪 三 世 歌 殿 漱 三 野 健 類 納 十 前 野 れ 前 の の た 第 報 を 取 数 第 報 を 取 数 報 報 報 教 報 数 小

平 養 教性 太郎は置み方や影解の後者を 二十五

して來て、光つた単観に他の車 して來て、光のた道観に他の車 として來て、光のた道観に他の車 として來て、光のた道観に他の車 として來て、光のた道観に他の車

呼吸器の ○ぜんそくの發生

oたんせきの苦惱 肺せんと肋膜の養生 ぜんそくやキカンシ病

です。、観杭歯になづたり類へ それではお子様がお可良さう のたからと云って、うつちや 乳酸はどうせ脱け換ばるも 卷の順旅

生活、ひさり家族生活のみならず

女中の雑居

鞭乳したのである

を表している。 を報されたので、平元氏は司 を報されたので、平元氏は司 を報されたので、平元氏は司 を報されたので、平元氏は司 を報されたので、平元氏は司 を記述をする。 をこる。 をこる。

個面かれる事さなつたので

りな話さばかりそれから多

瞬の日曜が加えて仲

水害救濟

堂を目めてに侵入したものち

郷文物入組合の主催で五日城内浦

ので態深い日本人が減り出しに指

義捐廉賣會

ロシャ耐人が四

一英国か百萬国か

上帯により世帯の地域に小島東部下

部落に又し

四概に分ち探証を銀つた結果者能され五塁年を白、赤、紫、青 優勝し盛會を極めて午後四時 五人組の强盗

外七名の居住する苦力小屋に と 戦戦に と 戦戦に と 戦戦に と 戦大洋二百十三元 をから出席せず代率さらて張氏砂書からダッスが結まり十時頭から常の花を大流氏が来賓に挨拶を達べそれたがからなってが結まり十時頭から常 職神士殿女美々も~着飾って髪加 めく學良氏夫人の主催さて内外費 大場物六千元、花散、離乳、ペー などの郷野郷高三萬元に塞し郷天 本管有の盛食であった でのクイーン于夫人か こ け森島、森岡麻飯事等官民十数名する者約一千名に達し日本側から 処氏等の南

金貨掘出 六ケ所も掘返

西塔境内の

町のニュース

慾張の支那役人

ちのびて行く、彼等は大婦者さ一つ センチンの異境に移民さなつた落

東支流線には除雪あり、沿線の大 でしてある、ハルピンの部域に立 ったななが麻然に機を包んで死の では目張りをして冬眠りの戦権 でしてある、ハルピンの部域に立 ったななが麻然に機を包んで死の では自張りをして冬眠りの戦権 でしているのとこれからであ

泥棒や强盗の 横行する冬

ナンだけに六萬の移民がゐる何さもいへない、現在アルセン

競

恰も秋季歌馬大會緊蜒に差道 真總齢戦の意を満らして居た 散脚倶樂部は前回總會に於て 馬倶樂部の

の差で郵便原催脱したスコアー左一郷大監を着ひ窓野遊戦九ム勢八一郷大監を着ひ窓野遊戦九ム勢八

変防機に伯仲しく一進一選勝版のの最終験を開始したが順軍の陣容・中後三時からは市中軍緊機關區軍

十月六日は仲秋韶父十日は双十郡に付き監地日本館吉林満州の時担に付き監地日本館吉林満州の時担 代書人の取締

ツ

今顾各地が世院に之れが助権を取る時は人民の損失験からずさなる

廿五年前の思ひを新たに 念碑

こ一木類を寝すのみで撃ねる人もして今に翻撃さなつてゐるが二十 さ並んで撃撃さ続けれてゐる 職職等の陸軍戦に於て軍帥橋中 | 東戦さ共に戦史の花さ 五日盛大なる除幕式

東の記記碑は 監視 が小學の記述の主戦家に建てた第三十三째 の三戦家に建てた第三十三째

日夜新市街遊覧館で二名の 日夜新市街遊覧館で二名の 日夜新市街遊覧館で二名の 秋專務案內 にて披露裳を催した で東支にてはこの日を記念するたとになって三日は六周年に離るの 東縄が露支合挑さして照響す 東鐵合辦記念

脱れ着の身、着のよいでチョルオコムを戦ふてゲ、ベ、ウの監視な を戦ふてゲ、ベ、ウの監視な

操が射出る

の事務取締役に就任した 安

公設市場の前に

同に監視兵に最見されること

し速にするのが順路さなって

露天市場を設置

政高旅物製館一谷は銀足の好く 武富参奥官一行

閣讀者は均しく氏名を記入す前九時より午後四時迄 前九時より午後四時迄

三月より九川の間は一時間は毎年九月よ

信箋封筒を備付け入

は携帯し叉は任意に対の新聞雑誌其他の

スポン 列車區、地方部、驛勝ち 野球戦

在郷軍人

市中・機関區はドロンゲー

地方部 400200 200 GA 計 16A 計 當地在職軍人分會は

武富參與官

影むる者は入館順序に見書は之を禁ずれて供す

五大長篇小說◆

●左手一本の名選手伊佐野君……

第で本年四月世工、工費六千四百 で一般の高さ四十尺、吉川組の路 はで一般の高さ四十尺、吉川組の路 解論認者は民會又は地方事務回經 音野大洋二元(金票一國十錢)出 音野大洋二元(金票一國十錢)出 つた日支配会は双方の協議が 今日の案内(八日)

選を行る等である。 十二職隊職職記念」の文字は三名六十一層を要し碑面の「歩兵第三

事廿九日織子したので保禁神殿、 事廿九日織子したので保禁神殿、 窓上中には疾月臨時難脚師能を希 窓して居る向きがあるが今回關東 窓して居る向きがあるが今回關東 であ事さなった吟め來月際艦され さる事さなった吟め來月際艦され さる事さなった吟め來月際艦され さる事さなった吟め來月際艦され さる事さなった吟め來月際艦され さる事さなった吟め來月際艦され 講演所に 吉

臨時競馬說

八上總屋の日那窓間の正道を贈り場で開きた場で場で場でいる。

に民衆薬園を設置したが其の方法

民衆茶園

日支懇親會 敢然飛行機と一騎討ち!! 决死の英佛海峽突破! の大活線か?解験か?痛快極まる

辺ボート

天

(四)

年前八時から開催されたが當日は 道等天における戦争呼び號の一さな 道 小春日和で大賑ひ 寮祭

全滿弓道大會

左の順序で開催されるが多数参加 水災義捐舞踏 仁倉号道部主館全滿号

大會

四日午後八時から北陵の學良氏別の 張學良氏夫人子賦至女史のも能力

金貨を掘営てなければ止めないさ ばかりで観貨一つ見像らない。そ 大に替まれた 大に替まれた アケザーではつせき井戸

▲三津關東北西洋長 五日朝來率即日歸版

古川陸東金東官 MF夜長春よば堂曜事 四月撫順へ

华陸大留學生一行三名 四日

味の業主)日來五線にて北京へ

行十一名

頃には開設される模様である。間は約十五日と言ふから本月下旬に約十五日と言ふから本月下旬

競馬俱樂部

典業課金

濱

白系を装ふた 赤化宣傳員

ウさ恐ろしい逃亡の一幕を踏る人の叔父の身うちで話はが、べ

一行三名が無難関人さなつてアルラインを

さ要素が語かけた。それによるさ 接撃して行くのだよ をして浦鹽から逃げた、メーナ の家族も三千邦ばかりこしらへ てプロのソウエートを逃亡した それから、その次にて付は改々 をれから、その次にて付は改々

數百名北支に潜入

軍院職五點を入れ継続大いに揚り軍院職五點を入れ継続大いに揚り 郵便局 202021 1001元六七 計 8 が部軍又四脳な入れ技働的情勢

年後一時より本大會金腰候補チー 日まで位に版る興味あり接頭を演じて観楽を喜ばせたが三回日妻に でて観楽を喜ばせたが三回日妻に 兵器部10万一左の如こ

菊池寛氏

武蔵郡氏は聚る七日に館地に並寄 本日 來吉 の 善 留含工事現場に起き保日でMを総 助か購入して正事に搬手し郷間長 地を購入して正事に搬手し郷間長 仲秋節の臨休 西關に消防署

職機と補頭がしょに入り息報るやに商監さなり観楽機立ちさなつて

な路吸三頭を繰返したる

實業補習學校

新學期開始

されて船が 法官一行六十餘名 がら準度で島車を物色するにも事がら準度で島車を物色するにも事がら連度で島車を物色するにも事 Bon's ら入れられたのがロシャ町の北 图 法院を通じての思ひ出不便だつた宿舍の生活 D 粉粉 土屋高等法院長談 (廿九) 個は道具には概され、変りの六 版の當てがはれた六巻二間の中一 版の當てがはれた六巻二間の中一

さったしので、支那人は元官」に検察官さ呼ぶのは来継の総

法官が判事

其改革を力

說したので

市中草 30231010000

東州の司

本 しき腕下は下駄や靴で歩くのだかな してメメ くやる 騒ぎ、 殺はかれな してメメ くやる 騒ぎ、 殺はかれな してメメ くやる 騒ぎ、 殺はかれな してメメ くやる 騒ぎ、 殺はかれな してメメ く 外に出ても監験は実無も酸く、 を要で訴んな生活の不能な土地に なかつた、延典で訴んな生活の不能な土地に を表すのかさ変めしくなる事も少く なかった。延典である。例の

あるが、ロシャ時代には在

後、一局電板で併せて六十餘名の を記し、東京で種々打合を行った 度に成められた、平式高等機能を がでし、東京で種々打合を行った

(五十錢送鮮)

七百七千八

外交官物語

284153976 谷 8

野球珍試合

旅願民政署與家族會は都合に依り

年後歌時三十分より歌歌千田、慰 野哲智、工大忠政にて際始、十二 北京で、東京の東京のメ

歌争近く艦い勢れな艦えた頃散會 で無事態とい秋の大運動會なべり で無事態とい秋の大運動會なべり **騎馬競走から二十四番の整**一時から再び三四ろ組の勇

ドにて 開催数百の網索スタンドを 大食は五日午前八時旅順グラウン 大食は五日午前八時旅順グラウン 大塚で、一日間にわたり経験に領は からの背景祭戦な皮切りに五日の からの背景祭戦な皮切りに五日の からの背景祭戦な皮切りに五日の からの背景祭戦な皮切りに五日の からの背景祭戦な皮切りに五日の がのたい、経道に都むする露底響 の推撃まましく練り参いたが、職 の推撃まましく練り参いたが、職 の世に最になる音楽をかつき神社が、職 の地に表記する音楽をかつき神社が、職 の社に表記する音楽をなひきも切り かれたがはないたが、職 の社に表記する音楽をなひきも切り かれたないまして、たに窓日常 の社に表記する音楽をなひきも切り あれた。

都艺周年纪念 の他和戦の軽性生花、整性大弓等の他和戦の整大で大衆をうならせその他和戦の整性生花、整性大弓等の性異態の繁に異先に青の様のが皆悪態の繁に異先に青の様ののいてたち面白く済銭へ進曲を奏いてたち面白く済銭へ進曲を奏い 社殿で行はれた、社前の磐極かたとにもお祭漁分を流にせた、本祭の路像は午前十時から伍紫炭礦部の部像は午前十時から伍紫炭礦部

全鞍山陸上競技

五日盛大に擧行さる

獅子郷、二輪加、三番叟な練り出職なつけて噺立て、東州お居屋 大行 学校 1年前八時より煙火の合調を以て 2 を 1年前八時とりに 2 を 1年前八時と 1 を 1年の 2 を 1年前八時と 1 を 1年の 2 を 1年前八時を 2 を 1年前八時を 2 を 1年前八時を 2 を 1年の 2 を 1年

からには戦争は避けられない。若 た追び振ばなければならね。さい な追び振ばなければならね。さい な追び振ばなければならね。さい よのが無野の寒臓であつた。その からには戦争は避けられない。若

た、プログラム及

は飛んで

は、一般に教婦日本の外変のからはす歌座 である。満洲最適を起して、その内容な である。満洲最適を起して、その内容な である。満洲最適をとして、その内容な である。満洲最適をとして、これを不成がに終らして、これを不成がに終らして、これを不成がに終らして、これを不成がに終らして、こう。 である。満洲最適をアメリカが置いたが、大陸外機の である。満洲最適をアメリカが置いた。 である。満洲最適をアメリカが置いた。 である。満洲最適をアメリカが置いた。 である。満洲最適をアメリカが置いた。 である。 である。 である。 満洲最初を起して、これを一般に外間を である。 である。 は、一般に外間を でいる。 でい。 でいる。 でい

へさいふのが、山脈、

の気めに

(H)

海東は州交官さいふよりは。政 歴史は州交官さいふよりは。政 歴史は州交官さいふよりは。政

は日英同監修紋の稼締さ日

れた、驚時の電響も銀の瞬もいまれた、驚時の電響といまってある、際はおく解さびてなる。その始かでして、西郷に小腰して新草ないにして、西郷に小腰して新草ないにして、西郷に小腰とした、

加藤高明、通歌原長原歌、歌歌長 長小村編大郎、そして秘書後に隣 類形幅なざがるた。陸奥の弥織は なんさいつても増上、大陽の失敗 はた後約歌正を踏し遂げ、日澈歌

製力局整備のロシアさ手を振らう でルクを現て住じてもた伊藤公は であった。そして東洋のビス

等の構和を紹んだことであらう。

在東京

記 者

国公使時代に、ほどその話が出來 であたのであるが、監時は日本戦 等前の極東の風雲を控えて歐洲の 外交別には英國を中心さする三國 が安別には英國を中心さする三國

がふので、柱がわささ、観遊して 一 だいって覚して 日本なからこ

素節移養敵於但言以此着社 選日新每己主馬風燈循係似此高及送 由華待难不備載使臻善美時事變 水是陳義務正數詞匪修法政宏征歌 緊你尚州山川雄時部隊內具都色 化大式青報流布 巡週篇幅民盈論議 W. 私題解 细

性れて続めて振るポールを追走す に過ごすは心変りさあつて四日午 無照の野球珍試合が撃行された。 年は八十五融を行ひ、次で優勝からない。 一次に大力を表り手が、大力を表した。 一次に大力を表り手が、大力を表した。 一次に大力を表り手が、大力を表した。 一次に大力を表り手が、大力を表した。 一次に大力を表り手が、大力を表した。 一次に大力を表り、大力を表した。 一次に大力を表り、大力を表した。 一次に大力を表した。 一次に 無かつた

球場にて貨業計量砲隊の決急を來る十一日午後二時か

コールドゲームとなったが限軍の は下入呼数を総る領療和選り窓に は下入呼数を総る領療和選り窓に は下入呼数を総る領療和選り窓に

重响21

會第一回職軍砲隊が千歳クラブ森地航兵店主催全旅順便港野球

工人受完全伊茨佐田龍津湖工人受完全伊茨佐田龍津湖

至旅順野球大會

旅

作決勝終る

重砲、實業勝ち殘り

いよし

\十一日午後決勝戦

西野田津田屋出野崎井 東日村松村赤大四 東日村松村赤大四 東田津田屋北野崎井 東田津田屋北野崎井 東田津田屋北野崎井 東田東田屋北野崎井 東田東田屋北野崎井 東田東田屋北野崎井

運動會

盛大に終る

03000五六七八九

は五日の日曜日午前九時から同校 は五日の日曜日午前九時から同校 は五日の日曜日午前九時から同校 大郎に然て撃行器等級快成上もな で変験は和で旅艇年中行事の屋外

とも閉脱したが紅地の課長を任手 日変の為めドロンゲームさなり情

の短し の短し の短し の短し の短し でるメンバー及び機能は左

アーで自動が脱極性がした際日

開催されたが何れも盛會を極めた一時から開心を開発を受ける。等女學校識堂で「婦人跳演會」が「一時から開心難闘者館で来族中の一時から開心難闘者館で来族中の一時から開心難闘者館で来族中の一方の一方の一方の一方の

▲赤羽町一三ノ五 「東中尾樂造五女ハルミ(七)四日猩紅熱で診 断さる 「中華の本勝雄三女節 子(四)四日ザフテリヤで診断さ る

五分廿二秒、二者吉野、三者三 一直の中組) 一著(黄)柳本五分五 一を(青)三根十一 一種人費) 一等(青)三根十一 一種人費) 一等(青)三根十一 △唐(甲組) 一等(自)佐土原、二四九(新記錄)二等實際、三等川田 (甲組) 一等(自)佐土原、二 へ 二着吉野、三着三

寒を催す

鳳凰山紅葉狩

○ 一等(自)佐土原十米九 |等豫野、三等片岡 |ご 一着(自)米山十二秒 | 二着金、三着村上

[等(青) 北浦、三等(白) 着(青)北浦二着(黄)

凡氏母堂死去

鑛山祭おは賑ひ

善男善女の参詣ひき

もきらず

緑出した餘興の數々

居)二着青桐、三着黄、四着「石井、釜床、山田、籐田、一一着赤 レース 一等黄、二等白、四等背

等の個人成績 アポード 一者(芸) 柳本十二分二十七秒五一者(芸)柳本十二分二十七秒五分二、二者(芸) 山崎、三着(芸) 一着黄組、二

所廉訪告別挨拶

三八、二等(赤)松元、三等(白) 頭地委議長 溪湖

製谷所長以下關係者列離の関地方委員會は二日午後一 長選舉の結果左の通り職

刊批評 能三

を 野かち迷しる血は河水に遊じ、 野かち迷しる血は河水に遊じ、 野かち迷しる血は河水に遊じ、 野郎 江も場めに難になったほどであ とてもらつてお前端夫婦の生活質してもらつてお前端夫婦の生活質 どうも兄夫婦は心がけがよくないの仲をわけへだてするではないが つたさて便もこ心臓なさることはやるものですれ。萬一のことがあ ばかりだのに心臓いこさをおつし お前に配金をかける様になるだらから、しまひには跳離しなくして

郷、質敵を探げて、一般の前に至った。 質の減らは大いによろこび、質。 これより以後この撮の船路は安 かくて大幅はのたうちまはつて 職に成なって

音學 矢代 電四八一五番四半下次。三、二簣四〇

変像は六日午後三時職急興國 中であつたが遂に五日が服 の世堂まる子刀自(ス) 以今春 の世堂まる子刀自(ス) 以前の の世堂まる子刀自(ス) 以前の の世堂まる子刀自(ス) 以前の の世堂まる子刀自(ス) 以前の の世堂まる子刀自(ス) 以前の の世堂まる子刀自(ス) 以前の の一世であったが遂に五日が服 に出蒙十三日八時四十分阿婆 ・世界十二日赤山の紅葉沿りの記 ・野十二日赤山の紅葉沿りの記 ・野十二日赤山の紅葉沿りの記 ・野十二日赤山の紅葉沿りの記 ・大谷同夜養 ・大谷同夜養

たものは後から、同時に進むこさ もつたものは前から、残を持つ 今でいふ聴チアスのやうな腕索に 現の層ない指を見て文像に管ふにある日変は萬一を盛つたさ見え

新都縣の粉乾さいふ激級のものにれるなさ言つておいた。もう一つ も三百開預けてある。 「城内の劉崇義るいふわしの他の 変に蝦を千百両あづけてあ 家政 婚及附添蜂會電九七六 貸家 女中

技家 初音町二階建→ 貨間 思給 電話質種金融低利最近質 を有質層は大連案内社に侵る を有質層は大連案内社に侵る を有質層は大連案内社に侵る を有質層は大連案内社に侵る を有質層は大連案内社に侵る を表する不止直 を表する不止直 を表する不止直 を表する。 を表する不止直 を表する不止直

チチ モミ 二家町六〇 静水丈太平 電話四六九二番 ・ 電話三〇四九番

門札郷戸物へ 観より八五間迄

電八六七五 別府治林薬

が、大幅目がけて扱げつけた。 がいの様に飛び、妖幅の脳の迷な がいの様に飛び、妖幅の脳の迷な がいの様に飛び、妖幅の脳の迷な で、すびの背光を養して、稽 がいでが、大幅は平無で、口から 居る、今は四川衛金監験の知事かの成りの財産と土地家屋を有つて よって、触の淡漠を現れ、能ふい 命をたすかった多くの人々のうち に最女簿さいふのがある。

に間酷した。

正直な弟の女郎は暗すなき音は、
た文の遺配のことをもみな足に
はなし、職者をさへ兄に破してし
まつたのである。兄は大へんよろ
こんで、弟の正蔵なこと、兄を概

かないことを賞め、自分は早速機
かないことを賞め、自分は早速機

林春 性學丸 減炎

婦木丈太郎 電話四六九二番 場大應二葉町六〇

特田順天堂 電話三二〇九番

日二〇一番地

前付引き延ら電話二一五九八巻 日本機器運輸へ登夜撮影及理 日本機器運輸へ登夜撮影及理 伊勢町一四番

するでがはつきもごされて百歩 総支撑に一人の見がある。 を を ななななななない。 のであるが、此の鬼は非 を ななは、 を なない。 に大い。 にたい。 に大い。 にたい。 にた

ではいる。 をもらひ、大へんな過ぎされて静静 についた。

唐木 細工製造販賣並に修繕 電話六〇四五 阪 本電話六〇四五 阪 本電話六〇四五 阪 本

ないないでは、 ないでは、 二千四百扇程の金が出來た。然ら、

ななこさだ」

白帆

武印に限る 高級お化粧紙は

印書 邦文タイプライター 大山道 小林又七支店

通勤家政婦 (解神國)一日一圓 (解神國)一日一圓

てるのだそうだが、気の

天朝高級純生渡む使紙は

中書 邦文メイプライター 育耐 一貫頻電話七八五九番 東部 電話八四七一番

特產組台發會

見にはそれを知らさず他人に依頼 交触が持ち出して つたので、隣席の人に様子を飾くで感じておるのが取にはいつた

名刺 スク田本ます 大山連(日本橋際) 吉 野 誠 大山連(日本橋際) 吉 野 誠 大連寫真館書夜撮影男女 大連寫真館書夜撮影男女

蓄寫

備デ備オ

キワ精工含素経癌的西通角

熊の交簿は三年 は小のな深れたか 間父の

店員 九五五番です 金三拾鉄塘

ミシ

第3 居教授後六時――八時 日本教授後六時――八時

蓄音器

英文 養成並應印售監部 工事を記述を表すせるト

邦文 タイピスト短期養成 フヨ ウ品高價質受

英語

町九三 電九八〇一 比要洋行 を話述に信用給料生活の の相差三河町電五五五七で生れる電の 金融資質は何んさ言つて 大洋 社 電二二三六一番 小口秘密に御用立致しま 全龍 競性命保險證券に限り金 日隆町 さかいや電五四三七番 会質月二週初心者飲四清 水二数指導の園本原業部 大連棋院電話八六七五三河町 大連棋院電話八六七五三一冊便利 (福一側吹楽各室一層便利) 貸衣 ま 網備用

洋服類意裝

新後屋留店 新後屋留店

宿料

習字

内科性病 アツミ野院

17年3年日、三等石島 一等(白)松浦(黄)中村 一等(白)金川一米 一等(白)金川一米 一等(白)金川一米 |分四十七秒、二著(青) 着(赤)土居二着(白) 一着青、二着白、三 れない様に、おづおづさ近野り間の離は、抜き起、さし起、畑 妖龜退治 (五十)

次 期 畵

米兄弟は泣く泣く父の難式を

え

技家 秋烟房停

薬はヒシカワ薬

選択六六八八番へ

神 中 一 ら

やぐらずし

七八六二

か走中路に於て乙組の金五米突四ンデイションおもはしからざるな 十九九飛び砲丸投げで乙組三根十

選手競技十二福日、一般競技九福 大時より同校グラウンドで全生徒 か黄、青、白、杭の四級に分ち、 が東京で、大阪の四級に分ち、

青組覇権を

握る

撫順中學の

秋季體育會

· 二着高島。三等三浦 · 二着高島。三等三浦 · 二者高島。三等三浦 宋西尾、木村、小質、 宋西尾、木村、小質、 白、二黄、三赤、四 はのあたしにさざまつてくるくる はのあたしにさざまつてくるくる た頭又艫に随つて行く。又歴編に 吹きかへされる。こんなこさを五 大度も縁返した。

題家に於て同會館立の説 ## 告する。 で空中に引き上げ、子歌にかくさ 河の戦らはごうも之れでは髪し 河の戦らはごうも之れでは髪し

大、午賦なくうて居るさ、その選手の出入の客が日々に の出入の客が日々に の出入の客が日々に

算盤の御用命は

實印の御用金は

印刷

記述 迅速 七九

拓茂洋行 電話五四三九番

播磨町一

老舗 権利資政 電六八四一番

骨脂 納ハリキュー 鈴木丈太郎 電話四六九二番

不用 品親切本位買受

八三赤、四青

用法にもくわらく数へた。

殷誠なつれて

本 何 格 医 妻 ◆ 印 刷 鲜 明 ◆ 印 刷 鲜 明 ◆ 印 刷 鲜 明 ◆

職他 速 FD 製物管 中 製物管 中 利 遠 明 延 山 大市連大 店 支 七 又 林 小

一九一九五代战者

デステムバー狂犬病 乗防注射機行入院質 機防注射機行入院質

助けられ、ぞくに で奴隷の難に建っ 市內要保證人來談

芝居織りに風邪を 支撑が金堂縣に 物品 吸賣員数名募集二十五歲 医通百十一ヤマガタヤ 電二回数

刀劍 武器一切鑑定並實置自家 ミシン店 電六六八四 対抗 常盤橋 常盤橋

天津ギーズ 牛乳 進町市場前 電五二九三番 烯洲牧場 笔話六一三四番 パタークリーム

おいしい

ある。西に大小一番の一大連二種町10四番地上

家政婦の御入用の節は 一端二八五大零 一端別託見所 一端二八五大零

私方に配物で加重ななのでは、水へ望む、水へ望む、地楽に経験ある活動

吉川組支店

完全なる日日

山上に假属し、大使療法の實際にかから、「南山仙」を服用しては山や野に大使をして消化の知何及びや野に大使をして消化の知何及びものが、たの知

が類に薄らぎ、食欲進み、七八類に薄らぎ、食欲進み、七

間分流質水め早速服業を始く機能製の治脈郷と血液薬と

はれた脈病に囚はれ、

くる良楽を見出し得て続いた歌語の質なに建したと思いまのどん底から数は

の調節

南山仙の効能

出る発展するに至っ をなり、後数四千宝 をなり、後数四千宝 をなり、後数四千宝 をなり、となりしき信を得たの となりしき信を得たの となりしき信を得たの

は、日よりは事ろ大便に配定もつて大便は結果でもであって大便は結果でも

花の蕾ご散る恨から幸運

表 木村 庄平

にも数はれた

は大便の方に重き

第1篇 教育美談

英百十七

有

田 音 松 - 伊藤 彦造章

グラムロ

山鬼の傳説は作

h

鬼も亦佛者の方便もの

効なき患者は

の手段

右配有田ドラ

グ

所

へ御來談あれ

生試験所の結ばせる間良業を配解せる事を保 す。近し前地の勝西に違へる事を移見せる時は

知れませんが、私と か、その傾ら以告白

は無権内展験として、背景東上記有別と能定し、将指索主教

欧米路科 大學

りがんだりして語る。それがりん精麗である。と希情様のものやゴミのやうなものがざいたと希情様の

機能である。

默ざりん病の検査法

竹て成じ、鵬が止り無くがとれる。これが何有田ドラッグの薬を扱めばその根拠が目に数

一種も取く服実せられよっ

配に効果頼れ、治療の目的を強かに達せしむ。

助する病気、株に二知三頭の風能にも取用

た。膝尖加谷見……嗚呼

私の體験

しや総に私は数はれました。 写念 と長天演伝説の様子と市内の種語と長天演伝説の様子と市内の種語とれました。 まるその郷しさ裏は されました。 数の前有田芸松様へ心かでした。 数の前有田芸松様へ心かでした。 数の前有田芸松様へ心か 他の教育に多大の物版を加へ、人 他の教育に多大の物版を加へ、人 をの表献を聴作するものは提供で なりと我大業人の関にも遺俗的に なりと我大業人の関にも遺俗的に が同じるる。これと異名同系の助 回春の機を託し茶鍋三ヶ月、然るに病感は一郷一個尺端型に密度を に病感は一郷一個尺端型に密度を に病感は一郷一個尺端型に密度を の機能不安に洗鍋して焦慮の機関 となれり。職るよ者は悪なも相む となれり。職るよ者は悪なも相む となれり。職るよ者は悪なも相む となれり。職るよ者は悪なも相む 有田ドラツグの翻を探して間答にの壁へを杖とし、山形市旅商町に 际仁王立の靈藥 に我が死心の暗鬼版は が死心の暗鬼版は が死心の暗鬼版は が死心の暗鬼版は がない。

別よると観音を含めている。 き、解説が確の概能に熟蔵され、の記集を誇り、コー を認なる態度に治病本位の低効率の影悦に、施能を を記せし監然に後り母たり。 飲御一散し、心気養快を患い無軟艦に でである。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 りしは、郷飲の職職とも、院配を除いて二十四部

御買取の際左の如く

着報十

正者あり を賣る不 ぜんそく

有田ドラッグ商書主有 一必ずこの文字あるものを御買取あれ 發實元夫版心齋橋南話 本 舖 大阪内本町二 音

に取他すべきに個所である。 「無能を打造て配けば一家を収載するに図る歌 本郷はヨコネは切らずに、カンソ英館梅荷に

請合藥 請合藥 語合藥 結合藥 五

慢性胃腸病

南浦碑石里 本

左記所在地の専賣所にて 旅順敦賀大連但馬町 0

むる新製剤 現 の最高関連を加配し、出版中の態、今回検定の最高関連を加配し、出版中の態、今回検定 1キログラム 千五百圓 別伸せるものなら引伸してもやりたい位に子供の成長を何より築したい位に子供の成長を何より築したい位に子供の成長を何より築したい位に子供の成長を何より築したが、野山を受けたところ、化をできてなく発達に遭しましたが、野山を受けたところ、化をできなしからず野家では、一家から、思楽展院院に入院に入院に大い一家から、思楽展院院に入院に大い一家から、思楽展院院に入院に大い一家から、思楽展院院に入院になる。 東のことを話したら、その方も有出 を歌りに悲哀なさいました。 普から子供一人育でるに生きる権と死 のる欄が七度あるとか申しますが 歌に至言で裸度います。 発生を構造が一大育でるに生きる権と死 のる欄が七度あるとか申しますが 歌に至言で裸度います。 職がられ、同はるゝまゝに有根敷を適かといので同堂の方から不息を認定し、引煙を献用しスッと流に退院し、引煙を献用しスッと流に退院し、引煙を献用しスッと、

何が故に二千五百圓

至快を迅速なら

ろく

局貴藥配

合

命は

の らるれば、服職の要日より、第一に関かが出 ・ 大優に其の効能が離はれる。 信機電を増 ・ 大優に其の効能が離はれる。 信機電を増 ・ 大優に其の効能が離はれる。 信機電を増 ・ 大優に其の効能が離はれる。 信機電を増 ・ 大優に其の効能が離ばれる。 信機電を増 ・ 大優に其の効能がか出 知人に教へられ

淺瀬を渡る

悩める同病者の為に 私の療病體験を語る 総ひませんでした。新聞魔役は教主有田敷のあることを歌へてくれました。早速臭雨中通町六丁目前ました。早速臭雨中通町六丁目前、中の有田ドラッグ無要別を訪れ、主いて様の歌がも及ばぬ親切なお配をを任様の歌がも及ばぬ親切なお配をを任様の歌がも及ばぬ親切なお配をを開き、所襲や旅郷と配板紫及青繭に

でまる壁か余地のない立派なる全快者である。 快者と決定し、新聞を以て天下に継表する次第で、 歌風茶壺し、響頭の診断の結果全気では岩御木人より全快の禁酸ある 部種知方を照督し、事調なるな者が本人に直接書館を改むなるな

現れるかけ

どうしてい

快者を報告して来るので

0

自宅養生の注意

城 京 禄 黄 金 町 町 一 東 町 町

はできます。 世の同様に関む方々は悪は、 でいってを照さます。 世の同様に関む方々は悪しさでした。 今は悪しく 豪家に動んで居りた。 今は悪しく 豪家に動んで居りた。 今は悪しく 豪家に動んで居りた。 今は悪しく 豪家に動んで居りた。 今は悪しく 東京に動んで居りた。 今は悪しく 東京に動んで居りた。 今は悪して、一般はず今すぐに有田の震撃を放けます。 世紀、 でいって見れたのは、 かられて選挙を表に渡つて空間を得たのであり

と共に本類を提用する時は全快速やかなり書心したる異様にして、その影像大なり。 別製治肺劑於影 本館の配用により狭を置め、食慾を進め動 郊の高貴郷を配郷し全快を一日も思める様 め、目に見なて転換に削はしむ。 を主りなけるいで、歌を作めて安眠せる 水に別郷並に性観の沿航票は今回頭に最有

特製治肺劑が弱

形山區 高橋塔太輝

けふの寫眞

七圓七拾錢也、

脚八拾錢也、三十瓩入 脚八拾錢也、三十瓩入

令性偏の全術庭琉選手

ででは、ダブルスは新進小ではない。 変化して渡辺、ダブルスは五島

早大9 帝大1

六大學リ

グ戦

東映職所の浄合、監楽間が優勝し ・ 大會は五日午後も午前に帰郷さ北 大會は五日午後も午前に帰郷さ北 ・ 中

小寺見事優勝す

ダブルスも藤田、

小寺組勝つ

全滿庭球選手權大會

記(三) (三)

米上リ次第(本月末頃) ・続て監修中でありま

に経験の名乗入)は只今代にの旅へ職等する記念である事人)は只今

養電通」早常野球二回

至滿陸上選手嫌

地域の割合に繰り好記録も出す、僅かに女子は丸拗で坂田大連運輸着に感で繋付されたが、トラックコンデイションを連動を関ける前の全清隊上殿や選手機大會東全日本選手

日米豫選 A組一着今井利武 (醫大)十一秒六、二着大久保勇 (大速)三着小數賀源一郎(大連) B組一着田中盛一(攜場)一一秒

麻鮮米またも

断然値下が

滿洲米は各等八十錢

ペッテリー 早大 (英間、木越) 帝大 (笠間、木越) 小林)

00000100110001

ンス、シン

タプルス

かりの田野中村

福者

奉仕の

引景品

お引換は早

九野一で

マダム連の萬々歳

靭権を握る

電業野球に

一、微戦の

だは各地販製店に然

球大會成績

高陸碍決 為二、二着 為二、二着

他九投 一等两村政平一一* 九〇、二等河壁直罩(图大)十* フイルドの部

避我機大會に左記三選弄を施遺す おいて壁籠される全日本際上艇投 が表、乗る計七、八の服日大阪に

米九一、三等濱屋八七七、二等岩崎富士

入百米)、坂田政代(向 高雕器)、三隅一二三

一等淺板正一〇種順 一三等西田良知

| 谷所郷店館ですでに機

野心臓や気部で研究を重れてるるたもので、これが取締が法につき

この中旬に配布

海線社内電話帯號に同叶がさきに 海線社内電話帯號に同叶がさきに 海線社内電話の新書號 に搭掛の出来る社図電話の新書號

香號を併せ探談と一日と早く市内運電話香號簿に前記唆正社内電話 清鏡では聴謝の大阪正に伴つて從市内加入者に配布したが、その後

御土産で、内地へ

大連でタッター軒の機械機

甘栗太郎の

粒撰の甘栗を

係)に間合せられたく、立は二百九番(肚内電話番組 布を見ることとなった。 加入者に配付すべく大車船で刷 取計の申上げます 百分金一粒据 十八级 上市內無料贖差



ら歡迎會 國澤新兵衞氏

ので、聖は歴史のできるものもあり、中には右一の時代手歌科を取って客には右一のものもあり、中には右一のものもあり相談取締ので、聖は歴史を取って客にはない。

佐藤安之助、土田嶽輔、小林平一 際、田中湾大郎、野ヶ村金五郎、 際覧載式のため変速する國澤新兵 挟薬機能に開催するが會立二個半氏らの無理會ル十川午後六時より 〇三、津矢田、四一六一桝田

大連敬老會

ないて事れられ「戦金の名目で出れいて事れられ「戦金の意味な」 財政の関係上充分な施設も出来な 大正六年以来議部援助氏ほか敷名 大正六年以来議部援助氏ほか敷名 かったのて今風これを社解法人のかったの名称で大連民政器に出版といい、一名の名称で大連民政器に出版法のの名称で大連民政器に出版といい、一名の名称で大連民政器に出版といい、一名の名称で大連民政器に出版といい、

燈臺通りの羅州丸

質は男の機能を避り大連に九日軍 をれより紅娘子紅窟、囲鳥、異君 をれより紅娘子紅窟、囲鳥、異君 をれより紅娘子紅窟、囲鳥、異君 の重賞を帯び燈塞局所有維州丸は

店さ小杉常雄さが職格をによるさ同時に大

したので減日前、大

が成から約四萬風を輸

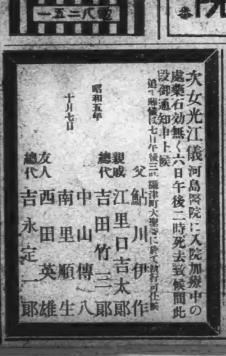
大原簿記學校

用を温ふするから、これで治つた のだと興酸はしない、 ールはその奥の部分までも栽留作 い化學的療法である。戰例整進星 特約店日本資養株式會社 日英米佛特許」

單に膿が止まっただけでは に離れてゐた爲である、ウラルゴ 酒でも飲むか、運動が遡るかする と又職が出て來る。これ淋菌が寒 全治とはいへない



乙種自動車運轉手



及悼の意を

表す

放空大臣トムソン扇以下各位の 御州線を伸む なほ整解外根は六日午後英綱大使 能にチリー大使を膀胱し配査を表 するこ共に一方経で設英大使に電 が近帝側政府の名に終てイギリス が新にR一〇一葉の様失さトムツ

滋養豐富美味新鮮

秋の

サンドヰツチ

おみやには

クリー

二個は糸んご誰れやら区別のつかね程馬集さなってるただものである、その他は中央部船室にあた鳥の連げ出す途も同尾に居たもので何れも船機が地面に撤突する前に飛び降りる時では、その他は中央部機が地面に撤突する前に飛び降りる船機は東二つに破れ岳の上に墜落したが、地面と衝突せぬう見るご間の中にも鮮かに約百フィート程の低空を巨機が進ん。

た明年度の支那縣「中華民國二十二年」と明年度の支那縣「中華民國二十二五陸明書献王成薨方にてから、

土成熟がにて来る。

不穏の支那層

松平駐英大使

を通じて

ンターが航空大官宛左



をきころによれば同戯は出費後六時間や南東には鑑室内で燃売を達げた は鑑室内で燃売を達げた

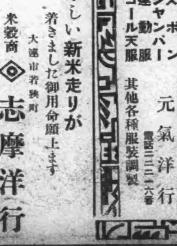
目擊者談

一蔵影漆燃失の微版を目載し

助つたのは僅か七名

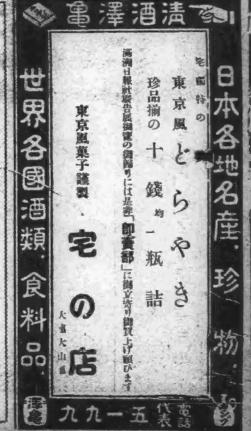












大元の安持に一點を設す、一次で決す、その後諸軍に大元の安持によりた原立、大元の安持に一點を設すに大元の安持に一點を設すに大元の安持に一點を設すに大元の安持に一點を設すに大元の安持に一點を設すに大元の安持に一點を設すに大震を表す。 武職主の二夫等にて 武職主の二夫等にて 電の 意味を三根して感食地に設合 満般の 202000004 00五六七八九十 00五六七八九十 00人九十 00人九十

体が、午後

、午後観行さると哲学に、

新電話番號簿

全國で賣捌 支那方面から約四萬圓輸入 警視廳取締を研究

元毒类

中一数層三田・ノニ

肺光陽

www.markers.

の第五 吸公塊は午前十時から脚延 前側の山製大粉の説はを以て一通 前側の山製大粉の説はを以て一通 から端められ七点圏の全の意味に から端められ七点圏の全の意味に 八日の公判 組の出願

ーマール動ンボ場 天 パ ル服 元氣洋行

SAL DIES

で食け(経済)

「料理相談」 举仕的出版

東京にて出版の此料理管は四六判三百八十億 東京は通径的な日支洋各料理法を補載。定個 東京市京機械商修寫町一ノ十二 東京市京機械商修寫町一ノ十二 東京市京機械商修寫町一ノ十二 東京市京機械商修寫町一ノ十二 東京市京機械商修寫町一ノ十二 